

# 事務事業及び予算の執行実績

(令和5年度分「一部、令和6年度分含む」)

静岡県立清水西高等学校

## 目 次

|       |                       |           |    |
|-------|-----------------------|-----------|----|
| □□□□□ | 事務事業の概要               | ・ ・ ・ ・ ・ | 1  |
| □□□□□ | 事務執行の根拠法令調            | ・ ・ ・ ・ ・ | 19 |
| □□□□□ | 学校施設の概要               | ・ ・ ・ ・ ・ | 20 |
| □□□□□ | 在籍生徒調                 | ・ ・ ・ ・ ・ | 22 |
| □□□□□ | 入学志願者及び入学者数調          | ・ ・ ・ ・ ・ | 23 |
| □□□□□ | 卒業生の動向調(高等学校用)        | ・ ・ ・ ・ ・ | 24 |
| □□□□□ | 生徒の状況                 | ・ ・ ・ ・ ・ | 25 |
| □□□□□ | 授業料収納状況調              | ・ ・ ・ ・ ・ | 26 |
| □□□□□ | 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調 | ・ ・ ・ ・ ・ | 28 |
| □□□□□ | 預金調                   | ・ ・ ・ ・ ・ | 29 |
| □□□□□ | 委託料等歳出予算執行状況節別集計表     | ・ ・ ・ ・ ・ | 30 |
| □□□□□ | 委託料等歳出予算執行状況節別集計表     | ・ ・ ・ ・ ・ | 31 |
| □□□□□ | 委託料に関する調              | ・ ・ ・ ・ ・ | 32 |
| □□□□□ | 負担金支出調                | ・ ・ ・ ・ ・ | 34 |
| □□□□□ | 建築工事調                 | ・ ・ ・ ・ ・ | 36 |
| □□□□□ | 公有財産調                 | ・ ・ ・ ・ ・ | 40 |
| □□□□□ | 借地借家等調                | ・ ・ ・ ・ ・ | 41 |
| □□□□□ | 行政財産貸付・使用許可調          | ・ ・ ・ ・ ・ | 42 |
| □□□□□ | 主要備品調                 | ・ ・ ・ ・ ・ | 43 |
| □□□□□ | 職員調                   | ・ ・ ・ ・ ・ | 44 |
| □□□□□ | 職員の年齢調                | ・ ・ ・ ・ ・ | 47 |
| □□□□□ | 健康管理                  | ・ ・ ・ ・ ・ | 48 |

## 事務事業の概要

### 1 概 況

#### (1) 学校の沿革

|             |                                                         |
|-------------|---------------------------------------------------------|
| 明治40年 4月    | 巴女子技芸学校が巴高等小学校に付設され、41年4月安倍郡東部5カ町村組合立となる。               |
| 明治44年 3月    | 巴女子技芸学校を廃止、巴実科高等女学校設立認可、4月10日開校                         |
| 大正7年 3月16日  | 巴実科高等女学校を廃止、巴高等女学校設立認可、4月1日開校                           |
| 大正8年 4月 1日  | 安倍郡に移管され、静岡県安倍郡立巴高等女学校と称した。                             |
| 大正11年 4月 1日 | 静岡県に移管され、静岡県立巴高等女学校と称した。                                |
| 昭和6年 2月 1日  | 静岡県立巴高等女学校の校名を変更し、静岡県立清水高等女学校と称した。                      |
| 昭和10年 4月 5日 | 補習科を付設した。                                               |
| 昭和12年 4月 1日 | 本科を3学級編成とし、翌年度より毎年1学級ずつ増加した。                            |
| 昭和13年 6月10日 | 現在地に第1・第2校舎が竣工したので移転し、10月22日に落成式を挙行了した。                 |
| 昭和18年 3月26日 | 本科定員800人と改め、補習科を廃止し、昭和18年度より本科4学級編成とし、毎年1学級ずつ増加した。      |
| 昭和20年 7月 7日 | 戦災のため講堂を残して全校舎を焼失した。                                    |
| 昭和20年 9月    | 小糸製作所(安倍郡有度村北脇)で授業を開始した。                                |
| 昭和21年12月28日 | 新校舎落成                                                   |
| 昭和22年 1月15日 | 新校舎へ移転完了                                                |
| 昭和22年 4月 1日 | 5年制高等女学校となる。                                            |
| 昭和23年 4月 1日 | 新制高等学校に移行、静岡県立清水第二高等学校と改称した。                            |
| 昭和24年 4月 1日 | 新制高等学校再配置に伴い静岡県立清水西高等学校と改称し、男女共学を実施した。(男子33人入学、翌年他校へ転籍) |
| 昭和25年 4月 1日 | 学区制を変更し、地域総合制とし、家庭科必修、第1学年300人を募集                       |
| 昭和26年 4月 1日 | 第1学年定員350人となる。                                          |
| 昭和27年 5月19日 | 第3校舎の一部落成                                               |
| 昭和28年 3月31日 | 第3校舎落成                                                  |
| 昭和30年 9月23日 | 図書館落成                                                   |
| 昭和31年 7月20日 | 運動場拡張完了                                                 |
| 昭和32年 6月    | 音楽教室落成                                                  |
| 昭和33年 4月10日 | 校旗制定                                                    |
| 昭和35年 9月 7日 | 第1棟改築第1期工事落成                                            |
| 昭和36年 5月20日 | 第1棟改築第2期工事落成                                            |
| 昭和38年 4月 1日 | 生徒急増期により、1学年普通科定員450人となる。                               |
| 昭和39年 4月 1日 | 1学年普通科定員400人となる。                                        |
| 昭和39年 9月26日 | 体育館落成                                                   |
| 昭和40年 9月 2日 | 水泳プール落成                                                 |
| 昭和41年 4月 1日 | 厚生に関する学科(衛生看護科)を併設、定員40人とする。                            |
| 昭和42年 4月 1日 | 第1学年普通科定員350人となる。                                       |
| 昭和43年 3月    | 第2棟校舎改築第1期工事落成                                          |
| 昭和43年 4月 1日 | 第1学年普通科定員336人となる。                                       |
| 昭和44年 3月    | 第2棟校舎改築第2期工事落成                                          |

|             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 昭和44年 4月 1日 | 第1学年普通科定員329人となる。            |
| 昭和45年 4月 1日 | 第1学年普通科定員322人となる。            |
| 昭和46年 4月 1日 | 第1学年普通科定員315人となる。            |
| 昭和47年10月14日 | 生活館落成（旧音楽室を撤去し、同館3階に含めた）     |
| 昭和50年 3月    | 第3棟校舎落成（1階視聴覚教室、2階会議室、3階看護実習 |
| 昭和56年 4月10日 | 創立70周年記念式典                   |
| 昭和57年 4月 1日 | 第1学年普通科定員270人となる。            |
| 昭和58年 4月 1日 | 第1学年普通科定員315人となる。            |
| 昭和60年 9月    | 第1棟耐震補強工事完了                  |
| 昭和62年 9月    | 第3棟耐震補強工事完了、新弓道場完成           |
| 平成3年10月 9日  | 創立80周年記念式典                   |
| 平成4年 4月 1日  | 第1学年普通科定員270人となる。            |
| 平成5年 4月 1日  | 第1学年普通科定員258人となる。            |
| 平成6年 4月 1日  | 第1学年普通科定員252人となる。            |
| 平成7年 4月 1日  | 第1学年普通科定員246人となる。            |
| 平成8年 4月 1日  | 第1学年普通科定員200人となる。            |
| 平成13年10月12日 | 創立90周年記念式典                   |
| 平成14年 4月 1日 | 第1学年衛生看護科募集停止となる。            |
| 平成14年 4月15日 | 第2棟耐震補強工事完了                  |
| 平成16年 3月 1日 | 衛生看護科閉科                      |
| 平成16年12月    | 巴川流域貯留施設設置工事完了               |
| 平成17年 1月25日 | 武道場完成                        |
| 平成17年 1月27日 | 体育館耐震補強工事完了                  |
| 平成17年 3月14日 | 防球ネット設置他工事完了                 |
| 平成17年 4月 1日 | 男女共学となる。（男子生徒80人入学）          |
| 平成17年10月28日 | 便所他改修工事完了                    |
| 平成19年 4月 1日 | 第1学年普通科定員240人となる。            |
| 平成19年10月23日 | グラウンド塀改修工事完了                 |
| 平成20年 3月 3日 | プール更衣室完成                     |
| 平成20年 4月 1日 | 第1学年普通科定員200人となる。            |
| 平成21年 4月 1日 | 第1学年普通科定員240人となる。            |
| 平成23年10月22日 | 創立100周年記念式典                  |
| 平成24年 3月 1日 | 生活館耐震補強工事完了                  |
| 平成25年 3月27日 | 災害用マンホールトイレ設置                |
| 平成30年 3月30日 | 第1棟トイレ改修工事完了                 |
| 令和3年 4月 1日  | 第1学年普通科定員200人となる。            |
| 令和3年10月26日  | 創立110周年記念式典                  |
| 令和5年 4月 1日  | 第1学年普通科定員160人となる。            |

職員会議

|        |  |             |
|--------|--|-------------|
| 校<br>長 |  | 副<br>校<br>長 |
|--------|--|-------------|

学校運営協議会

教 頭

教 務 部

各 種 委 員 会

|                       |
|-----------------------|
| 教 育 課 程 検 討 委 員 会     |
| 学 校 指 導 検 討 委 員 会     |
| 学 校 P R 委 員 会         |
| 学 校 施 設 開 放 委 員 会     |
| 学 校 保 健 委 員 会         |
| 職 員 安 全 衛 生 委 員 会     |
| 学 校 行 事 検 討 委 員 会     |
| 修 学 旅 行 検 討 委 員 会     |
| い じ め 対 策 委 員 会       |
| コ ン プ ラ イ ア ン ス 委 員 会 |
| 情 報 管 理 委 員 会         |

事務長

事務部

教 務 課

生徒課

進路課

各 学 年

各 教 科

事務室

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 係係係 | 務計財 | 庶會管 |
|-----|-----|-----|

|             |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| 教<br>行<br>時 | 日      | 体<br>験 | ・      | オ<br>ー | プ      | ン      | ス      | ク      | ル      |  |
| 1           | 日      | 帳      | 簿      | ・      | 教      | と      | り      | ま      | め      |  |
| 諸           | 指<br>導 | 校<br>情 | 報<br>学 | ・      | シ<br>ラ | バ      | 信      | 書      | 類      |  |
| 学<br>奨<br>施 |        | 設<br>T | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| P           |        | 報<br>ト | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| 情<br>ネ      |        | ッ<br>C | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| I           |        | ッ<br>C | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| 学<br>芸      |        | 校<br>術 | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| 教<br>式      |        | 育      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
| 防<br>安      |        | 災      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 全      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 対      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 策      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 委      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 昌      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |
|             |        | 会      | 機<br>ワ | ・      | 器<br>一 | 管<br>ク | 推<br>ぺ | 務<br>当 | 理<br>進 |  |

|                  |              |                  |               |              |              |                 |
|------------------|--------------|------------------|---------------|--------------|--------------|-----------------|
| 生部生友放交生式防安心環保美教特 | 活活活活通涯典全身健化別 | 徒動館委委委全・備担策の育委委支 | 指・員員員委人・委健・員員 | 會LHR員權進當員整會談 | 導會會會會會行會康備會會 | 係係係係係係係係係係係係係係係 |
|------------------|--------------|------------------|---------------|--------------|--------------|-----------------|

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 進 |   | 路 |   | 指 |   | 導 |   | 係 |
| 就 |   | 職 |   | 指 |   | 導 |   | 係 |
| 進 | 内 | 学 | 学 | 補 | 力 | 試 | 験 | 係 |
| 校 | 路 | の |   | し | お |   | り | 係 |
| 進 |   |   |   | 報 | H | R |   | 係 |
| 広 | 究 | ・ | L | 職 | 員 | 研 |   | 係 |
| 探 | 内 | 修 | 購 | 入 |   | 調 | 査 | 係 |
| 校 | 書 | 理 | 指 |   |   | 導 |   | 係 |
| 図 |   |   | 委 | 員 |   | 会 |   | 係 |
| 読 | 書 |   |   |   |   |   |   | 係 |
| 図 |   |   |   |   |   |   |   | 係 |

## 2 目指す学校像

### (1) スクールミッション

文化発信の拠点として発展してきた歴史と伝統を誇る普通高校として、校訓「清く けだかく 美しく」の理念のもと、自立心と社会性を身に付け、高い志を持って行動する、心豊かで地域の未来を創生するグローバルリーダーの育成を目指す。

### (2) スクールポリシー

| グラデュエーション・ポリシー                                                                                                                                                             | カリキュラム・ポリシー                                                                                                                                  | アドミッション・ポリシー                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら課題を設定し、考え学び続ける生徒（探究力）</li> <li>・道徳性、社会性、協働する力を備え、豊かな人間関係を築くことができる生徒（人間関係構築力）</li> <li>・地域の素晴らしさを理解し、未来を創生できる生徒（地域貢献力）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバルリーダーの育成 総合探究「道しるべ」</li> <li>・特色あるカリキュラムの構築 1年次からの特進クラス 医療看護コース</li> <li>・ボランティア活動の充実</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒</li> <li>・自らの将来や地域のことを考えている生徒</li> <li>・郷土を愛し地域の看護・医療に関心のある生徒</li> </ul> |

### (3) スクールポリシー具現化の柱（重点目標はゴシック体で記載）

#### ア 人間力（知力・体力・心力）の向上

授業や部活動・生徒会活動・地域貢献活動等、あらゆる場面で自他を尊重し合い、自らの課題に取り組むことを通して21世紀を生き抜く人間力（知力・体力・心力）を育む。

#### イ グローカルリーダーの育成

総合的探究の時間「ともえタイム」の様々な学びを通して、探究力を身に付け、自己有用感を高め、共生社会を生きる、思いやりと社会性のある人間を育てる。

#### ウ 教員相互及び地域との連携の強化

地域の諸機関・団体・コンソーシアム等と連携を図り、教職員と生徒が一体となり教育活動を推進する。

#### エ 教育環境整備の推進

学習環境の整備・充実に努めるとともに、安全安心な施設の整備を目指す。

#### オ 各分掌による業務改善の推進

教職員のワークライフバランスを推進し、業務におけるICT活用等の働き方改革に努める。

## 3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

### (1) 令和5年度の取組目標への評価及び成果と課題

|   | 取組目標  | 成果目標                                                                                                                                                                                                      | 達成状況                                                                                                                                                                | 評価 | 成果と課題                                                                                            |
|---|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア | 知力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日1時間以上家庭学習に取り組む生徒60%以上</li> <li>・テスト前学習実施</li> </ul>                                                                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平40.0% 休日64.2%</li> <li>・各学年ともテスト前の放課後学習を実施した</li> </ul>                                                                    | C  | 平日の学習時間の確保と2年次の学習時間の増加、学習時間の二極化の解消が課題である。                                                        |
|   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目の11月模試のSSは、特進クラス上位50%の平均50以上、看護医療及び一般の平均40以上</li> <li>・授業改善月間を年2回実施</li> <li>・ICTを活用したAL型授業の公開1人年2回以上実施</li> <li>・英検受験100人、料理検定等受験20人、漢字検定受験30人、情報処</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護医療、一般クラスほぼ達成、特進クラス一部達成</li> <li>・授業改善月間を年2回実施</li> <li>・ICT機器を活用した授業を行っている86.1%</li> <li>・英検受験66人、料理検定等受験19人、漢</li> </ul> | B  | 現実的な数値目標に変えたため概ね達成できた。授業参観の実施回数が減少した。授業検討会や年次研修と組み合わせるなど、更なる工夫が必要である。料理検定は、受験日が台風となり受験者が大幅に減少した。 |

|  |                |                                                                                        |                                                                                                               |   |                                                                                                                |
|--|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  |                | 理検定受験10人                                                                               | 字検定受験31人、情報処理検定受験10人                                                                                          |   |                                                                                                                |
|  |                | ・測定ツールの結果を検証し、授業改善に取り組んだ教員80%以上                                                        | ・A L型の導入など授業形態や教材を工夫し、授業改善に心掛けている83.3%                                                                        | A | 授業改善の目的を明確にし、生徒の学習成果の向上と授業満足度の増加に繋げていく。                                                                        |
|  | 体力の向上          | ・1、2年生新体力テストの記録は、春から秋の伸び率50%以上<br>・体育やスポーツ及び心身の健康に関する意識の向上を実感する割合80%以上                 | ・71.5%<br>(新体力テストの結果)<br>・81.5%<br>(新体力テストのアンケート)                                                             | A | 評価指標が個人評価や感想に留まっている。客観的に比較できる指標も導入していく。                                                                        |
|  | 心力の向上          | ・生徒アンケート「芸術鑑賞の満足度」80%以上                                                                | ・「大変良かった」68%、「良かった」28.6%<br>合計97%                                                                             | A | 演劇「いつだって青空」を実施。好評を得た。                                                                                          |
|  |                | ・年間5冊以上の本を読んだ生徒の割合60%以上<br>・朝読書に積極的に取り組んでいる70%以上                                       | ・年5冊以上29%（1～4冊は66%）<br>・朝読書「積極的に取り組めた、だいたい積極的に取り組めた」合計86%                                                     | B | 校舎建て替えのため臨時図書室の活用に限界がある。引き続き朝読書の充実に取り組んでいく。                                                                    |
|  | イ グローカルリーダーの育成 | ・コンソーシアム会議年間2回以上<br>・各学年、地域連携企画または進路ガイダンス等外部の話を聞く会の開催年2回以上<br>・コンソーシアム各機関への情報提供各学期1回以上 | ・全体コンソーシアム会議は2回実施し、他に個別のコンソーシアム委員との協議を行った。<br>・各学年とも2回以上実施することができた。<br><br>・コンソーシアム各機関へは随時情報提供を行った。           | A | オンリーワン・ハイスクール事業の活用もあり、本校の探究学習が系統的に学年進行で進むようになった。2年生の探究学習発表会は、ともえ探偵団成果発表会と称し、充実した内容となった。校外で学習内容を発表する生徒も現れてきている。 |
|  |                | ・外部講師の身装指導講話年間1回以上<br>・遅刻1日学年平均3人以下<br>・生徒・保護者向け講話1回以上                                 | ・3年生を対象に着こなし&マナー講座を実施した。<br>・遅刻の1日平均の値が1年1.4人、2年1.4人、3年1.2人<br>・防災訓練では外部講師を招聘できなかったが、2年部で外部講師による保護者向け講話を実施した。 | B | 多くの生徒が規範意識をもって生活をしている反面、今年度は特別指導を受ける生徒も増加した。引き続き、日頃の生活から声掛けを行う必要がある。                                           |
|  |                | ・一部活動一地域貢献の実施<br>・全校生徒が年間1回以上ボランティア活動実施。                                               | ・それぞれの部活動で実情に合わせて実施した。<br>・延べ人数的には、1人1回以上ボランティアに参加した。                                                         | B | 「はなきんボランティア」参加延べ人数224人への参加人数の増加など、自主的に行動できる生徒も多く見受けられるようになった。                                                  |

|   |                  |                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                   |   |                                                                                                           |
|---|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ウ |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故10件以下と違反件数の前年比半減</li> <li>・メディアポリシー違反0件</li> </ul>                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故件数は8件、・交通違反件数は34件</li> <li>・メディアポリシー違反2件</li> <li>・スクールネットパトロール報告は0件</li> </ul>                       | B | 交通事故数は10件以下であったが、昨年度よりも4件増加した。違反件数は昨年度よりも3件減少した。<br>ネット関係は新たな試みで週1回のSNS動画視聴を始めたが、引き続き指導が必要。               |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保健だより」隔月発行、朝食摂取率95%以上、治療率70%以上</li> </ul>                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健だより7回発行朝食摂取率97.6%治療率内科100%</li> </ul>                                                                   | A | 治療率アップは、保護者の協力が不可欠なので、引き続き担任との連携を充実させていく。                                                                 |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」80%以上</li> <li>・生徒意見に対する検討率100%</li> </ul>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」に「そう思う」以上が92.4%</li> <li>・校則の生徒意見に対する検討は100%</li> </ul>                               | A | 少しずつだが自己肯定感が高まってきている。これを自己有用感に繋げられるようにしたい。校則については、次年度に向けて、より整理されたものに検討できた。                                |
|   | 教職員相互及び地域との連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善月間中、公開授業及び授業参観に積極的に取り組む。（各回2回以上参観）</li> <li>・授業がわかりやすいと答える生徒が70%パーセント以上</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観数前期平均2.2回、後期平均1.6回（通年1.9回）</li> <li>・授業がわかりやすい86.5%</li> </ul>                                        | B | 授業参観回数が減少した。他教科からの学びも大きいので、来年度は各教科として授業検討会に取組むように仕掛けていく。継続的に授業改善は進めていく。                                   |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事根絶及び体罰0</li> </ul>                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事体罰事犯0件</li> </ul>                                                                                      | A | 研修及び適時の情報提供、定期的な自己点検により問題は起きなかった。                                                                         |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育相談だより」の定期的発行。「自己診断シート」の学期ごとの実施・担任及び副担任による教育相談の実施。</li> </ul>                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育相談だより」は、3カ月に1度のペースで4回発行した。</li> <li>・心の健康調査2回実施</li> </ul>                                             | A | 教員のカウンセリングマインドが向上するように工夫を凝らしたい。                                                                           |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生一日体験入学参加者数1,000名以上</li> <li>・週3回以上のツイッター更新</li> <li>・学校広報紙の企画・制作</li> <li>・運営委員等の中学校訪問年4回以上</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験入学参加者709人</li> <li>・SNSへの頻繁な投稿と記事内容の多様化、学校広報誌の制作</li> <li>・運営委員による中学校訪問は2回、管理職による訪問は、数十回行った。</li> </ul> | B | 一日体験入学は、毎年改善されている。来年は1000名から(定員数)X5=800名に変更し、より現役生徒が活躍できるようにする。学校PR委員会を活用して、一層の広報活動に努めながら、引き続きSNSも活用していく。 |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災連絡会の参加</li> </ul>                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教頭が出席し意見交換を行う</li> </ul>                                                                                  | A | 一層地域との連携を深めていく。                                                                                           |

|   |                     |                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                 |   |                                                                                                                                    |
|---|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絆メール等を活用し、役員間の連絡を円滑にする。</li> <li>・ PTA総会後の懇談会を実施し、保護者と職員の情報交換の機会とする。</li> <li>・ PTA会員ツイッター登録のよびかけ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絆メールの利用減少した。</li> <li>・ 地区懇談会は地区ごとにより評価が分かれた。</li> <li>・ Xの登録を呼びかけた。</li> </ul>                                                        | B | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員間の連絡は、ほぼLINEで行われた。地区懇談会は、来年度より廃止となる。SNSもXからInstagramに移行しており、変化に対応できるようにしていく。</li> </ul> |
| エ | 教育環境整備の推進及びICT教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒全員清掃活動の実施</li> <li>・ 職員安全衛生委員会の定期的開催</li> </ul>                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒全員が清掃活動を実施した。</li> <li>・ 全ての職員会議後に職員衛生委員会を実施した。</li> </ul>                                                                           | A | 教員減の中、清掃監督が複数になる場合もあり、改善しなければならない。                                                                                                 |
|   |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算執行状況を定期に確認し、執行率99%とする。</li> <li>・ 安全安心な施設の整備のために、法定点検での不備指摘前年比10%減</li> <li>・ 検査における文書指示事項なし</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 執行状況を毎月末に確認し、効率良く予算執行できた。</li> <li>・ 法定検査での不備指摘事項は、前年比25%減少した。</li> <li>・ 検査による文書指示事項はなかった。</li> </ul>                                 | B | 予算を効率良く有効活用し、法定検査等の指摘事項の解消、教育環境整備・充実に努める。校舎建て替え工事が安全・円滑に実施できるよう連絡調整を行っていく。                                                         |
|   |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新1年生の5月からの導入実施</li> <li>・ Googleアカウントを校務に活用できる教員80%以上。</li> <li>・ Google Classroomを活用できる教員80%以上。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業者の都合により2カ月遅れの7月からの実施となった。</li> <li>・ 職員会議をペーパーレス化したため、活用する教員は、100%となった。</li> <li>・ Classroomの活用が進み、ICTを活用した授業を行う教員は86%となる。</li> </ul> | A | 全教員が一人一台端末を活用した授業ができるようにしたい。来年度の入学生に対しては、5月中旬の納品を目指していく。                                                                           |
| オ | ワークライフバランスの推進       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平日20時までの完全退勤70%以上</li> <li>・ 各学期面談実施率100%</li> <li>・ 各分掌による業務改善の推進、1分掌1業務改善</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繁忙期には20時を超えてしまうことが時々あった。</li> <li>・ 全教職員(部活動指導員含む)と面談を実施した。</li> <li>・ 各分掌ごと業務の改善を行った。</li> </ul>                                      | B | 再任用ハーフの先生方も日常業務を分担してもらい、学校全体としてワークライフバランスに努めた。少しずつであるが、時間外勤務の縮減に向けて共通理解が進んでいる。個人による業務量の差を改善していきたい。                                 |

(3) 令和6年度の取組目標・達成方法・成果目標

|   | 取組目標  | 達成方法（取組手段）                                                                                                                     | 成果目標                                                                                                                                                                                                                                                                   | 担当<br>部署                                      |
|---|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| ア | 知力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主体性を促す家庭学習指導の改善（教科間で連携した宿題の質と量）</li> </ul>                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習時間調査、課題未提出者指導により学習習慣の確立を図る。</li> <li>1週間の学習時間平均1年7時間 2年10時間</li> <li>テスト前学習実施</li> </ul>                                                                                                                                      | 教務課<br>進路課<br>1年部<br>2年部<br>3年部<br>各教科<br>部活動 |
|   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>シラバスの活用、放課後補習の充実、自学自習の実施により学力の定着を図る。</li> <li>個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に資するICT活用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各科目の11月模試のSSは、特進クラス（コース）上位50%の平均50以上、看護医療及び一般の平均40以上</li> <li>ICTを活用したAL型授業の公開を1人年2回以上実施</li> <li>ICT教育に関する積極的な情報提供と研修を実施する。</li> <li>授業改善月間に、各教科代表者の公開授業及び授業検討会に取り組む。（年間2回）</li> <li>測定ツールの結果を検証し、指導改善に取り組んだ教員80%以上</li> </ul> |                                               |
|   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>指導と評価の一体化を目指した授業改善の実施。</li> <li>ベネッセ総合学力テスト・模試・スタディサポートなどの測定ツールを活用し指導改善に努める。</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                               |
|   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得を奨励する。</li> </ul>                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>英検受験60人、料理検定等受験20人、漢字検定受験30人、情報処理検定受験10人</li> </ul>                                                                                                                                                                             |                                               |
|   | 体力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> <li>体育の授業と運動部活動では、基礎体力の保持増進を図り、新体力テストの成績向上と、運動に対する意識の向上を目指す。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>1、2年生新体力テストの記録は、春から秋の伸び率50%以上</li> <li>新体力テスト記録会総合評価平均点（R5 男子4.077 女子3.755）を向上させる。</li> <li>体育やスポーツ及び心身の健康に関する意識の向上を実感する割合80%以上</li> </ul>                                                                                      | 体育科<br>部活動                                    |
|   | 心力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術の授業、文化部活動及び芸術鑑賞等文化的行事を通して、豊かな感性を育み、自己表現力や創造力を伸長させる。</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒アンケート「芸術鑑賞の満足度」85%以上</li> </ul>                                                                                                                                                                                               | 教務課<br>芸術科                                    |
|   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>朝読書やビブリオバトル、読書会を通して、読書の習慣を確立することにより、深く考える姿勢を育て、生徒の知的興味や好奇心をより喚起する。</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>2か月に1冊以上の本やデジタル本等の読書記録をする。</li> <li>委員会活動として、読書推進行事の運営や生徒の推薦本紹介等を行う。</li> </ul>                                                                                                                                                 | 進路課                                           |

|   |                  |                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |
|---|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動を通して主体的に清掃、教育環境整備に取り組む姿勢と習慣の育成。</li> <li>・生徒自ら品位と規律ある生活習慣の確立を目指す。（身装・挨拶・言葉遣い・時間厳守など）</li> <li>・自らの命を守るとともに、生命の大切さを育む指導をする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒全員清掃活動の実施</li> <li>・大掃除、ワックスがけを体操着に着替えて実施する。</li> <li>・基本的生活習慣の確立のための指導を実施した職員 100%</li> <li>・月 1 回の「カジュアルデー」（私服登校）を通して自主性を育み、TPO をわきまえた服装や制服の意義を考える。</li> <li>・遅刻 1 日学年平均 3 人以下</li> <li>・交通安全教室・防災訓練・薬学講座等の振り返りシートを個人端末に保存</li> <li>・「保健だより」隔月発行、朝食摂取率 97%以上、治療率 80%以上</li> </ul> | 生徒課         |
| イ | グローバルリーダーの育成     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な探究の時間「ともえタイム」、特別活動の充実を図り、地域との連携や進路ガイダンスにより、確かな職業観に基づいた進路目標の実現を目指す。</li> <li>・ICT を活用した探究学習の推進を研究する。</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年、地域連携企画または進路ガイダンス等外部の話を聞く会の開催 年 2 回以上</li> <li>・年 1 回のグローバル講演会の実施</li> <li>・「ともえ探偵団」成果発表を実施し、校外の発表会に参加する。</li> </ul>                                                                                                                                                               | 全分掌教科       |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育体験やボランティア活動等を通して、他を思いやる心・生命を尊ぶ心・福祉の心やコミュニケーション力を育み地域とのつながりを深める。</li> </ul>                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一部活動一地域貢献の実施</li> <li>・全校生徒が年間 1 回以上ボランティア活動実施。</li> <li>・はな金ボランティアを計画的に実施する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                              | 各部活動<br>生徒課 |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動・委員会活動を一層活性化して、責任感や生徒の自治意識を高める。</li> <li>・校則を継続的に検討する。</li> </ul>                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」85%以上</li> <li>・生徒意見に対する検討率 100%</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                       | 生徒課         |
| ウ | 教職員相互及び地域との連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事根絶に向けた職員の意識高揚を図るための研修を一層充実させる。</li> </ul>                                                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権感覚チェックシートを 2 回実施</li> <li>・不祥事根絶及び体罰 0</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                   | 全職員         |
|   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談体制を数的・質的に充実させるとともに、関係者及び教職員間の情報交換と連携を密にし、早めの支援体制を整える。</li> </ul>                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活サポートシートを活用し、入学前に生徒支援の情報を共有する。</li> <li>・「心理検査」を有効に活用し担任面談を実施する。</li> <li>・「教育相談だより」の定期的発行</li> <li>・「自己診断シート」を年 2 回実施</li> </ul>                                                                                                                                                  | 生徒課         |

|   |               |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |
|---|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校案内・学校紹介動画・一日体験・オープンスクール・ウェブページ・X(Twitter)等の活用により、情報発信及び中学校訪問を強化する。</li> <li>・PTA 会員相互の連絡体制の確立による事業の効率化を図る。</li> <li>・PTA 事業の見直しと規約の改正を進める。</li> <li>・学校運営協議会を通して、地域、家庭、企業、行政、関係団体等からの学校運営に対する支援の充実を図る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生一日体験入学参加者数 700 名以上</li> <li>・週 3 回以上の X(Twitter) の更新</li> <li>・学校広報紙の企画・制作</li> <li>・運営委員等の中学校訪問年 4 回以上</li> <li>・PTA 会員に X(Twitter)・インスタの登録をよびかける。</li> <li>・絆メール等を活用し、役員間の連絡を円滑にする。</li> <li>・PTA 総会後の懇談会を実施し、保護者と職員の情報交換の機会とする。</li> <li>・持続可能な PTA 事業に合わせた規約の改正をする。</li> <li>・文化祭、探究活動、探究発表会、グローバルワークショップ等の出席を依頼する。</li> </ul> | 教務課<br>進路課 |
| エ | 教育環境整備の推進     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心を確保するために施設・設備の維持管理及び充実に努める。</li> </ul>                                                                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員安全衛生委員会の定期的開催</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 生徒課        |
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営予算を効果的に執行し、教育環境の整備と教育活動の充実を図る。</li> <li>・学校施設の定期点検を確実に実施する</li> <li>・法令基準に沿った事務処理を行う。</li> <li>・執務環境整備・充実を図る。</li> <li>・新校舎建設に伴う関係機関との連携</li> </ul>                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行状況を毎月確認し、定期的に予算編成の見直しを行う。</li> <li>・安全安心な施設の整備のために、法定点検での不備指摘前年比 10%減</li> <li>・検査における文書指示事項なし</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                         | 事務部        |
| オ | ワークライフバランスの推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務における ICT 活用の推進を図る。</li> <li>・定時退庁日を個別に設定し促進を図る。</li> <li>・夏季休暇の取得促進を図る。</li> <li>・時間外業務等が多い職員との管理職面談の実施</li> <li>・日常業務の見直し。</li> </ul>                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分掌別フォルダを活用した、文書受付のペーパーレス化を実施する。</li> <li>・個人設定日を見える化し、月 2 回以上の定時退勤を実施する。</li> <li>・休暇取得促進日に取得できる職員 90%</li> <li>・各学期面談実施率 100%</li> <li>・各分掌による業務改善の推進、1 分掌 1 業務改善</li> </ul>                                                                                                                                                         | 全職員<br>各分掌 |

#### 4 監査対象期間における特色ある取組

| 年 度     | 取 組 概 要                            | 成果及び課題                                                                                                                      |
|---------|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 5 年度 | ≪ 学習指導 ≫<br>・ ICT を活用した授業改善の推進を図る。 | ≪ 学習指導 ≫<br>・ ICT を活用した授業について、プロジェクターを利用する表示型の授業だけでなく、生徒が端末を活用して協働的な学習ができるような授業の実践が進んだ。また、その実践を発表する研修会を行うことで、情報共有を図ることができた。 |

| 年 度   | 取 組 概 要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 成果及び課題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ より良い観点別評価が行われるように、その意義などを確認しながら評価を行う。</li> <li>・ 定期テスト1週間前から放課後学習を実施する。</li> </ul> <p>《進路指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタディ・サプリーにより自主学習を促し、その成果をスタディ・サポート、進研総合学力テストで検証した。</li> <li>・ R-CAPにより、自己分析を合わせ、興味・関心から文理選択や進路選択の一助とした。</li> <li>・ 総合的な探究の時間で積極的に社会に関わりを持たせることで、学習と社会の関わりを意識させ、進路選択を主体的に行わせるようにした。</li> </ul> <p>《保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「保健だより」を年7回発行した。うち2回は生徒保健委員会がテーマを決定し作成した。</li> <li>・ 要治療者の治療率向上を目指し、未治療者には夏休みの3者面談で担任からも治療勧告書（再発行分）を渡すようにした。</li> <li>・ 体調不良による保健室来室が目立つ生徒には、丁寧な問診を行い、担任等関係職員との情報共有を密に行った。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新課程が2学年に広がり、多くの教員が観点別評価に関わるようになった。そのため、評価の妥当性を見極めながら、より良い評価ができるようになってきている。</li> <li>・ 昨年度からの反省から、7限のある日を除いて実施した。実施回数は減ったが、テストに向けての意識付けの効果は十分のあり、教員の負担を減らすこともできた。</li> </ul> <p>《進路指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタディ・サプリーを積極的に利用する教員が増え、学習時間の増加につながった。</li> <li>・ R-CAPの検証を時間をかけて行わせ、主体的な進路選択に繋がった。</li> <li>・ 地域社会との繋がりを意識する生徒が増加し、学習と社会貢献の繋がりを実感させることができた。</li> </ul> <p>《保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナ感染症対策を基本した上で、行事の取り組み方法や熱中症対策などと呼びかけた。</li> <li>・ 今年度は新型コロナ感染症が5類に変更され、定期健康診断を4月から6月に実施することができた。（このうち内科検診は生徒減少の実態を踏まえ3日から2日に変更）治療勧告書を検診後1週間以内に発行、面談時や学期末には再発行も行った。担任からの後押し指導も功を奏してか受診率は昨年度以前より向上がみられた。ただし歯科・視力においては今年度も受診率は低迷を続けているため今後の対策を検討したい。</li> <li>・ 今年度も各種感染症対策の取り組みを中心に活動した。文科省や県教委からの通知に基づき、対策・対応の仕組みを構築し、状況に応じて変化させた。感染症流行時には、養護教諭から臨時の保健室だよりを発行し、正しい情報の提供や取り組むべき対策等と呼びかけた。</li> </ul> |
| 令和6年度 | <p>《学習指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICTを活用した授業の推進を図る。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <p>《学習指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICTを活用した授業について、生徒が端末を活用して協働的な学習ができるような授業展開を実践する教員が増加した。また、スキルアップする研修会を行うことで、教員の意識向上を図ることができた。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

| 年 度 | 取 組 概 要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 成果及び課題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・百問繚乱の研修会を実施し、導入の推進を図る。</li> <li>・定期テスト1週間前から放課後学習を実施する。</li> </ul> <p>《進路指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタディサプリにより自主学習を促し、その成果をスタディサポート、進研総合学力テストで検証した。</li> <li>・R-CAPにより、自己分析を合わせ、興味・関心から文理選択や進路選択の一助とした。</li> <li>・総合的な探究の時間で積極的に社会にかかわりを持たせることで、学習と社会の関りを意識させ、進路選択を主体的に行わせるようにした。</li> </ul> <p>《保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保健だより」を年8回発行した。うち2回は生徒保健委員会がテーマを決定し作成した。</li> <li>・要治療者の治療率向上を目指し、未治療者には夏休みの3者面談で担任から治療勧告書（再発行分）を渡すようにした。</li> <li>・体調不良による保健室来室が目立つ生徒には、丁寧な問診を行い、担任等関係職員との情報共有を密に行った。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会後、テストの採点で導入する教員が増え、活用の推進が図れた。</li> <li>・昨年度に引き続き7限のある日を除いて実施した。実施回数は減ったが、テストに向けての意識付けの効果は十分にあり、教員の負担を減らすこともできた。</li> </ul> <p>《進路指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタディサプリを積極的に利用する教員が増え、学習時間の増加につながった。</li> <li>・R-CAPの検証に時間をかけて行わせ、主体的な進路選択に繋げた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会との繋がりを意識する生徒が増加し、学習と社会貢献の繋がりを実感させることができた。</li> </ul> <p>《保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節や、状況に的確なタイミングで、内容を精査したことで、生徒の意識に変化がみられるようになった。</li> <li>・治療勧告書を検診後1週間以内に発行、面談時や学期末には再発行も行ったことにより、生徒の受診率や治癒率に微増がみられた。</li> <li>・文科省や県教委からの通知に基づき、対策・対応の仕組みを構築し、状況に応じて変化させた。感染症流行時には、養護教諭から臨時の保健だよりを発行し、正しい情報の提供や取り組むべき対策等と呼びかけた。</li> </ul> |

## 5 教職員について

### (1) 異動状況

| 区分   | 本務職員 |     |     |     |      |      |  |     |      |    |    |    |  |       |    | 会計年度任用職員等 |       |       |        |         |  | 合計  |     |
|------|------|-----|-----|-----|------|------|--|-----|------|----|----|----|--|-------|----|-----------|-------|-------|--------|---------|--|-----|-----|
|      | 教育職員 |     |     |     |      |      |  |     | 行政職員 |    |    |    |  |       |    | 本務計       |       |       |        |         |  |     | 小計  |
|      | 校長   | 副校長 | 教頭  | 教諭  | 養護教諭 | 実習助手 |  | 小計  | 事務長  | 主査 | 主任 | 主事 |  | 主任技能員 | 小計 |           | A L T | 非常勤講師 | 部活動指導員 | 非常勤嘱託員等 |  |     |     |
| 転出者  |      |     | 1   | 4   |      |      |  | 5   |      | 1  |    |    |  |       | 1  | 6         |       |       |        |         |  | 0   | 6   |
| 退職者  | 1    |     | 1   | 6   |      |      |  | 8   |      | 1  |    |    |  |       | 1  | 9         |       | 3     | 4      | 1       |  | 8   | 17  |
| 転入者  | 1    |     | 1   | 5   |      |      |  | 7   |      | 2  |    |    |  |       | 2  | 9         |       |       |        |         |  | 0   | 9   |
| 新任者  |      |     |     | 2   |      |      |  | 2   |      |    |    |    |  |       |    | 2         |       | 5     | 1      | 1       |  | 7   | 9   |
| 差引増減 |      |     | ▲ 1 | ▲ 3 |      |      |  | ▲ 4 |      |    |    |    |  |       | 0  | ▲ 4       |       | 2     | ▲ 3    |         |  | ▲ 1 | ▲ 5 |

## (2) 現員数

(令和7年4月1日現在)

| 区分 | 本務職員 |     |    |    |      |      |    |     |      |    |    |       |    |     | 会計年度任用職員等 |       |        |         |    |   |    | 合計 |
|----|------|-----|----|----|------|------|----|-----|------|----|----|-------|----|-----|-----------|-------|--------|---------|----|---|----|----|
|    | 教育職員 |     |    |    |      |      |    |     | 行政職員 |    |    |       |    |     |           |       |        |         |    |   |    |    |
|    | 校長   | 副校長 | 教頭 | 教諭 | 養護教諭 | 実習助手 | 小計 | 事務長 | 主査   | 主任 | 主事 | 主任技能員 | 小計 | 本務計 | ALT       | 非常勤講師 | 部活動指導員 | 非常勤労務職員 | 小計 |   |    |    |
|    |      |     |    |    |      |      |    |     |      |    |    |       |    |     |           |       |        |         |    |   |    |    |
| 男  | 1    | 1   | 1  | 17 |      |      |    | 20  |      |    |    |       | 1  | 1   | 21        |       | 3      |         | 1  |   | 4  | 25 |
| 女  |      |     |    | 13 | 1    | 1    |    | 15  | 1    | 3  |    |       |    | 4   | 19        | 1     | 4      |         | 1  |   | 6  | 25 |
| 計  | 1    | 1   | 1  | 30 | 1    | 1    |    | 35  | 1    | 3  |    |       | 1  | 5   | 40        | 1     | 7      | 0       | 2  | 0 | 10 | 50 |

## (3) 健康管理について

健康管理については、毎年の定期健康診断を中心に人間ドックや脳ドックの受診を積極的に促し、健康の保持及び増進を図っている。自主的に専門医を受診する者も多く、健康管理への意識は高い。職員健康診断の結果は概ね良好である。一部異常の認められた教職員に対しては、健康管理医の指示のもと、適切な再検査・精密検査及び治療を勧告し、健康の維持と増進に努めている。日常において、一時的に体調不良が認められる教職員には、衛生管理者がこまめに声掛けを行い、必要な場合は専門の医療機関への受診を促すようにしている。

職員安全衛生委員会は年間行事予定に組み込み、職員会議後等で定期的開催に努めており、十分な時間がとれない状況ではあるが、確実に開催している。また委員会時以外でも、勤務環境に不具合が発覚した際には、対応できる衛生委員で早期対応をするようにした。

時間外勤務の縮減に努めているが、累積時間が月当たり80時間を超える教職員が毎月数人出ている。繁忙期による業務もあるが、部活動等の固定した職員の長時間勤務の状況も見られる。日常的には、20時までに退勤するように促し、職員室施錠時間をチェックし、早めの帰宅を促している。

各分掌や学年等において特定個人への負担過重のないように、業務の平準化を促している。業務分担の見直しやスクラップ業務の実施を行い、教職員の協働体制の構築を目指している。業務過多な教員に対しては、個別に状況の掌握に努め、改善を促しながら、衛生管理医による健康相談を勧めている。

また、衛生管理医には教員の長時間労働について情報提供を毎月実施し、助言を受けるようにしている。

なお、休暇促進の一環として8月10日、14、15日は職員室への入室は不可とした。

## (4) 教職員の研修について

(令和5年度)

|       |                                                                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修の目的 | 学校経営計画の重点目標「知力・体力・心力の向上」において、特に「知力の向上」を目指すために、「わかりやすい授業」の実践に全校を上げて取り組んでいる。その方策として、「授業改善」・「授業公開」の研修を積極的に進め、教員一人一人、そして教員集団の授業力の向上を目的とする。 |
| テーマ   | 生きる力（知力・体力・心力）の整った生徒の育成を目指すために、生徒が相互に高めあい、自らを積極的に鍛える姿勢を持つ生徒を育成できる「わかりやすい授業」の研究・実践を、特に ICT 活用を中心に取り組む。また、来年度から導入される観点別評価の研修も行う。         |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設定理由     | <p>(1) 分掌・学年・教科・委員会等各グループの目標達成をサポートする討議資料の提供</p> <p>(2) 新教育課程に対応する各科目のねらいの理解と生徒の学力向上に資する取組の支援</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 研修内容及び成果 | <p>1 全ての教職員と生徒にGoogle アカウントを発行し、授業や校務にGoogle Workspace を使うことができるようにした。これに伴い、Google Classroom、Google Jamboard やGoogle form 等の利用に関する研修を実施した。職員同士の情報共有も行った。</p> <p>2 授業でのICT活用を推進し、特に一人一台端末を用いての授業ができるようにするために、夏期と3学期に2回、希望者を対象に実際に活用している教職員の情報共有研修を行った。希望研修にもかかわらず、多くの職員が参加し、実際に実習も行った。</p> <p>3 観点別評価の意義と方法について各教科の実践例と成果と課題を共有した。他教科の取り組みから、今後の課題に取り組むきっかけとなった。「3観点」の教科別の評価の基準を教科ごとに共有をした。</p> <p>4 授業公開週間【6月及び10月】<br/>全ての教員が自分の授業を公開し、また他の人の授業を参観することで自分の授業のあり方を見つめ直し、より良い授業ができるように研鑽に努めた。</p> <p>5 指導主事訪問に際して、観点別評価についての学校全体研修を行った。「特別活動を要としてキャリア教育」の評価方法について、基準の決め方や評価の仕方など学校独自での可能性を探り、協議検討を行った。</p> |

(令和6年度)

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修の目的    | <p>学校経営計画の重点目標「知力・体力・心力の向上」において、特に「知力の向上」を目指すために、「わかりやすい授業」の実践に全校を上げて取り組んでいる。その方策として、「授業改善」・「授業公開」の研修を積極的に進め、教員一人一人、そして教員集団の授業力の向上を目的とする。</p>                                                                                                                                                                                                  |
| テーマ      | <p>生きる力（知力・体力・心力）の整った生徒の育成を目指すために、生徒が相互に高めあい、自らを積極的に鍛える姿勢を持つ生徒を育成できる「わかりやすい授業」の研究・実践を、特にICT活用を中心に取り組む。1人1台端末全校活用授業における手法の習得。</p>                                                                                                                                                                                                               |
| 設定理由     | <p>今年度より1人1台端末を全校生徒が利用を始める。過去の活用例共有し全職員が様々な情報を共有できる研修を行う。「Figjam」新システム等の使用研修を併用して行う。</p> <p>(1) 分掌・学年・教科・委員会等各グループの目標達成をサポートする討議資料の提供</p> <p>(2) 新教育課程に対応する各科目のねらいの理解と生徒の学力向上に資する取組の支援</p>                                                                                                                                                     |
| 研修内容及び成果 | <p>1 希望研修「Figjam」新システムの概要と使い方の講習を実技形式で行った。すでに使用している職員からの情報共有を受けながら実際システムの運用を教科指導へ展開した。</p> <p>2 全体研修：自動採点システム「百問繚乱」の導入研修を行った。ソフトのインストールから行い、使い方講習から実習を行った。事前課題として各教科に別れ模擬解答用紙を作成し、スキャンから採点の流れを実際に行った。各教科の特性を考慮して使用する必要性が課題に挙がった。</p> <p>3 希望研修：「ChatGTP」システムの概要と授業での使い方を再度確認したうえで、各教員の授業での使用方法の共有を行った。新システムの可能性を共有したうえで、使用における注意点の講義を実施した。</p> |

|  |                                                                                                                                      |
|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 4 全体研修：「効果的なICT活用による授業改善」をセンターの定期訪問を活用して、Figjam、ChatGTP、百問繚乱などの研修を行っている中で、生徒が主体的に端末を活用している機会が少ないことが課題となっている。研修では生徒主体の活用例や実践例などを共有した。 |
|  | 5 公開授業（実践確認）研修のまとめとして各自のICTの課題に参観授業を通してまとめた。同教科内でお互いに情報共有や授業や業務共有につながったまとめとなった。教員チャットルームなどを試験的に行った。                                  |

## 6 防災対策について (令和5年度)

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                               |                               |                |                                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 目標       | ア 防災意識の一層の高揚<br>イ 東日本大震災の教訓を活かした非常時の避難経路・帰宅経路等の再検討、周知徹底<br>ウ 非常時の人員点呼の迅速・確実な実施                                                                                                                                                                                                |                               |                |                                                                                   |
| 取組内容及び成果 | 月日                                                                                                                                                                                                                                                                            | 訓練事項                          | 対象             | 成果                                                                                |
|          | 4/11                                                                                                                                                                                                                                                                          | 生徒地区別集会                       | 全学年            | 連絡網・避難場所別班編成の作成。<br>一次地域避難場所の確認。<br>地区および各学年責任者の選出。<br>災害時の下校方法の確認。               |
|          | 5/17                                                                                                                                                                                                                                                                          | 防災訓練<br>(大規模地震による出火)          | 全学年            | 避難経路の確認                                                                           |
|          | 7/18                                                                                                                                                                                                                                                                          | 岡地区地域防災連絡会                    | 教頭             | 岡地区の小・中・高の防災担当者が一堂に会し、本校の防災計画および実情を説明。                                            |
|          | 8/30                                                                                                                                                                                                                                                                          | ・防災講話<br>・心肺蘇生法<br>・毛布による搬送方法 | 1年<br>2年<br>3年 | 1学年は非常食体験行い、2、3学年は、災害時に活用できることから心肺蘇生法、搬送方法を行った。<br>9割以上の生徒が、防災意識が高まったとアンケートで回答した。 |
|          | 11/21                                                                                                                                                                                                                                                                         | 防災訓練                          | 全学年            | 大規模地震を想定した予告なし訓練を行った。                                                             |
|          | 12/3                                                                                                                                                                                                                                                                          | 「地域防災の日」                      | 全学年            | 各自、避難訓練実施の有無を確認させ、訓練参加への呼びかけ。参加者を各戸1名とする自治体も多かったが、156名が参加し、前年の2倍の生徒が参加した。         |
|          | ア 生徒は各自の体育館シューズを教室の自席の横に常備し、避難時における使用の徹底を図った。<br>イ 本年度の岡地区地域防災連絡会は、本校・岡小・清水二中・清水桜が丘高の管理職・防災担当と市防災担当者、連合町内会及び各町内自主防災会長が集まり岡交流館にて開催した。<br>ウ 今年度、夏の防災訓練では、1学年が非常食体験、2、3学年の生徒全員が災害時に有効な心肺蘇生法や搬送方法について体験することができ、災害時の非常時体験を行うことができた。<br>エ Googleclassroomを活用し、職員間での連絡手段を連絡網以外で確保した。 |                               |                |                                                                                   |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課 題 | <p>ア 昨年度よりは平時の訓練を行うことができたが、地域防災訓練も昨年度より平時と同様の訓練を行う自治体が増えたため参加人数が増加するにいったが、自己都合で参加しないといった生徒や部活動で参加しないという生徒が目立ったため、学校全体として訓練の参加を促していく必要がある。</p> <p>イ 暴風雨や地震等による災害時の対応について、遠隔地からの通学者は設定された情報の確認時刻にはすでに登校を始めている場合がある。生徒用掲示板が作成されたので、教員、生徒の活用を徹底することでそのような生徒対応を迅速に行えるようにしたい。</p> <p>ウ 防災訓練の内容がマンネリ化しているため、内容の工夫、より実践的な内容を取り入れ、災害時に迅速に対応できるよう訓練したい。</p> |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(令和6年度)

|          |                                                                                                                           |                      |     |                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 目 標      | <p>ア 防災意識の一層の高揚</p> <p>イ 東日本大震災の教訓を活かした非常時の避難経路・帰宅経路等の再検討、周知徹底</p> <p>ウ 非常時の人員点呼の迅速・確実な実施</p>                             |                      |     |                                                                                   |
| 取組内容及び成果 | 月 日                                                                                                                       | 訓練事項                 | 対象  | 成果                                                                                |
|          | 4/10                                                                                                                      | 生徒地区別集会              | 全学年 | 連絡網・避難場所別班編成の作成。<br>一次地域避難場所の確認。<br>地区および各学年責任者の選出。<br>災害時の下校方法の確認。               |
|          | 5/17                                                                                                                      | 防災訓練<br>(大規模地震による出火) | 全学年 | 避難経路の確認                                                                           |
|          | 6/26                                                                                                                      | 岡地区地域防災連絡会           | 教頭  | 岡地区の小・中・高の防災担当者が一堂に会し、本校の防災計画および実情を説明。                                            |
|          | 8/30                                                                                                                      | 自衛隊による講和、演習          | 全学年 | 自衛隊による防災訓練を計画したが台風により休校したため延期。                                                    |
|          | 12/3                                                                                                                      | 「地域防災の日」             | 全学年 | 各自、避難訓練実施の有無を確認させ、訓練参加への呼びかけ。参加者を各戸1名とする自治体もあったが全体の41%の生徒が参加し、昨年度よりも参加人数は上がった。    |
|          | 8/30                                                                                                                      | 自衛隊による防災訓練（講和、演習）    | 全学年 | 自衛隊による救急搬送方法、防災講和を行った。搬送法では、担架だけでなく身近なものを応用し、担架の代替について知ることによって生徒の共助の意識を高めることができた。 |
|          | <p>ア 生徒は各自の体育館シューズを教室の自席の横に常備し、避難時における使用の徹底を図った。</p> <p>イ 本年度の岡地区地域防災連絡会は、本校・岡小・清水二中・清水桜が丘高の管理職・防災担当と市防災担当者、連合町内会及び各町</p> |                      |     |                                                                                   |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>内自主防災会長が集まり岡交流館にて開催した。</p> <p>ウ 今年度、自衛隊による防災訓練を行った。自衛隊が実際に経験した東日本大震災の話や救助活動について聞くことで、生徒の防災意識、共助について意識を高めることができた。</p> <p>エ Googleclassroomを活用し、職員間での連絡手段を連絡網以外で確保した。</p>                                                                                                                                                     |
| 課 題 | <p>ア 地域防災訓練は、参加人数が増加するに至ったが、3年生の自己都合で参加しないといった生徒や部活動で参加しないという生徒が目立ったため、学校全体として訓練の参加を促していく必要がある。</p> <p>イ 暴風雨や地震等による災害時の対応について、遠隔地からの通学者は設定された情報の確認時刻にはすでに登校を始めている場合がある。生徒用掲示板が作成されたので、教員、生徒の活用を徹底することでそのような生徒対応を迅速に行えるようにしたい。</p> <p>ウ 自衛隊による防災訓練を初めて行った。良い経験ができたが、講和がリモート形式で緊張感に欠けた部分があった。そのため、自衛隊との連携を密にして訓練内容を精査していきたい。</p> |

## 7 学校施設開放について

地域合唱サークルやスポーツ団体に体育施設や生活館を開放した。

また、PTA主催土曜講座や模擬試験等に教室を貸出した。

### ア 開放施設の範囲

| 開 放 施 設 | 利 用 で き る 種 目                          |
|---------|----------------------------------------|
| 運動場     | サッカーその他、施設開放委員会が適当と認めるもの               |
| 体育館     | バレーボール、バスケットボールその他、施設開放委員会が適当と認めるもの    |
| 武道場・生活館 | 卓球・空手・合唱・管弦楽その他、施設開放委員会が適当と認める種目又は音楽活動 |
| 普通・特別教室 | 静岡県立清水西高等学校PTA事業（土曜講座・模擬試験）            |

### イ 利用実績

(令和5年度)

|                 | 体育館                | 武道場     | 生活館     | 運動場   | 普通教室等        |
|-----------------|--------------------|---------|---------|-------|--------------|
| 利用日数<br>(延日数)   | 331 日              | 262 日   | 16 日    | 21 日  | 29 日         |
| 利用人数<br>(延人数)   | 7,107 人            | 5,272 人 | 6,432 人 | 420 人 | 2,156 人      |
| 利用者負担金<br>(電気料) | 127,754 円          |         |         |       | 46,648 円     |
| 主な利用種目          | バレーボール<br>バスケットボール | 卓球・空手   | 合唱      | 野球    | 土曜講座<br>模擬試験 |

(令和7年1月31日現在)

|                 | 体育館                | 武道場     | 生活館   | 普通教室等        |
|-----------------|--------------------|---------|-------|--------------|
| 利用日数<br>(延日数)   | 378 日              | 257 日   | 19 日  | 24 日         |
| 利用人数<br>(延人数)   | 6,811 人            | 3,526 人 | 684 人 | 2,835 人      |
| 利用者負担金<br>(電気料) | 93,508 円           |         |       | 42,343 円     |
| 主な利用種目          | バレーボール<br>バスケットボール | 卓球・空手   | 合唱    | 土曜講座<br>模擬試験 |

## 事務執行の根拠法令調

| 項 目              | 根 拠 法 令                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学校教育に関すること     | 教育基本法（第1条、第2条）<br>学校教育法<br>（第1条、第2条、第3条、第50条、第51条、第52条、第56条、<br>第60条）<br>学校教育法施行規則<br>学校保健安全法（第5条）<br>静岡県立学校設置条例<br>静岡県立高等学校学則<br>高等学校学習指導要領<br>理科教育振興法（第11条）<br>理科教育振興法施行令<br>いじめ防止対策推進法<br>（第2条、第8条、第13条、第15条、第16条、第18条、第19条、<br>第22条、第23条、第25条、第28条、第30条）                                                                                                                                                           |
| 2 学校の管理・運営に関すること | 学校教育法（第137条）<br>地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条）<br>静岡県立学校管理規則<br>教育公務員特例法（第21条、第22条）<br>学校保健安全法（第15条、第27条）<br>独立行政法人日本スポーツ振興センター法（第16条、第17条）<br>静岡県教育委員会職員安全衛生管理規程<br>学校図書館法（第3条、第4条）<br>静岡県教育委員会処務規程<br>静岡県情報公開条例施行規則<br>静岡県手数料徴収条例<br>静岡県立学校の授業料等の徴収に関する条例<br>静岡県立学校授業料徴収規則<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則<br>高等学校等就学支援金交付金交付要綱<br>静岡県高等学校等奨学給付金事務処理要綱<br>静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 |

□□□□□□

## 学校施設の概要

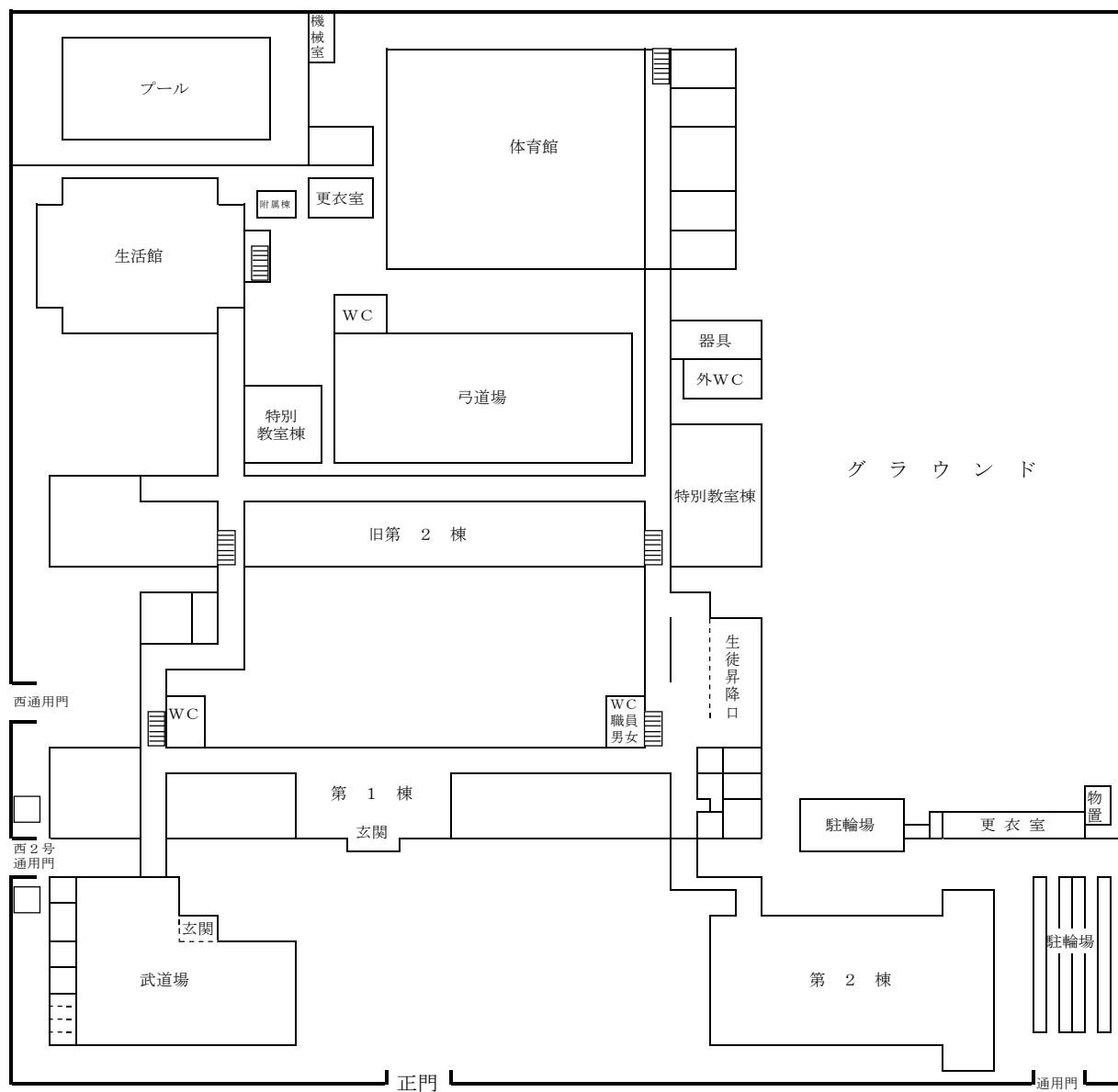
### 1 面積及び所有区分

(令和7年1月31日現在)

| 区 分     |         | 面積㎡                      | 所 有 内 訳              |     |       |       |     | 摘 要     |
|---------|---------|--------------------------|----------------------|-----|-------|-------|-----|---------|
|         |         |                          | 県有㎡                  | 国有㎡ | 市町村有㎡ | 後援会有㎡ | 民有㎡ |         |
| 学 校 敷 地 |         | 29,843.73                | 29,843.73            |     |       |       |     |         |
| 内<br>訳  | 校 舎 敷 地 | 18,576.73                | 18,576.73            |     |       |       |     |         |
|         | 運動場敷地   | 11,267.00                | 11,267.00            |     |       |       |     |         |
|         | その他の敷地  |                          |                      |     |       |       |     |         |
|         | 実 習 地   |                          |                      |     |       |       |     |         |
| 内<br>訳  | 田       |                          |                      |     |       |       |     |         |
|         | 畑       |                          |                      |     |       |       |     |         |
|         | 茶 園     |                          |                      |     |       |       |     |         |
|         | 果 樹 園   |                          |                      |     |       |       |     |         |
| 演 習 林   |         |                          |                      |     |       |       |     |         |
| 校 舎     |         | 建 2,719.70<br>延 7,911.18 | 2,719.70<br>7,911.18 |     |       |       |     |         |
| 体 育 館   |         | 建 1,361.20<br>延 1,560.31 | 1,361.20<br>1,560.31 |     |       |       |     |         |
| 武 道 場   |         | 建 774.57<br>延 774.57     | 774.57<br>774.57     |     |       |       |     |         |
| その他の建物  |         | 建 1,416.00<br>延 1,715.30 | 1,416.00<br>1,715.30 |     |       |       |     |         |
| 寄 宿 舎   |         |                          |                      |     |       |       |     |         |
| 生 活 館   |         | 建 404.00<br>延 1,077.30   | 404.00<br>1,077.30   |     |       |       |     |         |
| プ ー ル   |         | 375.00                   | 375.00               |     |       |       |     | 25m×15m |
| 職 員 住 宅 |         |                          |                      |     |       |       |     |         |

## 2 配置・規模等

### (1) 校舎等の配置図



### (2) 学校施設の規模等（法面・演習林等を除く。）

| 区 分 | 学校敷地面積                   | 校舎延面積                   | 運動場面積                    |
|-----|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 当 校 | 29,843.73 m <sup>2</sup> | 7,911.18 m <sup>2</sup> | 11,267.00 m <sup>2</sup> |
| 県平均 | 45,574.48 m <sup>2</sup> | 9,807.98 m <sup>2</sup> | 22,506.84 m <sup>2</sup> |

## 在 籍 生 徒 調

(令和7年1月31日現在)

| 学<br>年 | 学科別<br><br>区分 |    | 普 通 科 |      |      |      |
|--------|---------------|----|-------|------|------|------|
|        |               |    | 定 員   | 男 子  | 女 子  | 計    |
| 1<br>年 | 入学者           |    | 160   | 54   | 107  | 161  |
|        |               | 増加 |       |      |      |      |
|        |               | 減少 |       | 1    | 3    | 4    |
|        | 現在            |    |       | 53   | 104  | 157  |
| 2<br>年 | 入学者           |    | 200   | 69   | 82   | 151  |
|        |               | 増加 |       |      |      |      |
|        |               | 減少 |       | 1    | 2    | 3    |
|        | 2年時当初         |    |       | 68   | 80   | 148  |
|        |               | 増加 |       |      | 1    | 1    |
|        |               | 減少 |       |      | 2    | 2    |
|        | 現在            |    |       | 68   | 79   | 147  |
| 3<br>年 | 入学者           |    | 200   | 41   | 89   | 130  |
|        |               | 増加 |       |      | (1)  | (1)  |
|        |               | 減少 |       |      | 1(1) | 1(1) |
|        | 2年時当初         |    |       | 41   | 88   | 129  |
|        |               | 増加 |       | 1(1) |      | 1(1) |
|        |               | 減少 |       | (1)  | 2    | 2(1) |
|        | 3年時当初         |    |       | 42   | 86   | 128  |
|        |               | 増加 |       |      |      |      |
|        |               | 減少 |       |      |      |      |
|        | 現在            |    |       | 42   | 86   | 128  |
| 合計     |               |    |       | 163  | 269  | 432  |

□□□□□□

## 入学志願者及び入学者数調

| 区 分         |      | 2年度     | 3年度  | 4年度     | 5年度     | 6年度  |
|-------------|------|---------|------|---------|---------|------|
| 学 科 別       |      | 普通科     | 普通科  | 普通科     | 普通科     | 普通科  |
| 生徒定員(A)     |      | 240     | 200  | 200     | 160     | 160  |
| 募集者数(B)     |      | 240     | 200  | 200     | 160     | 160  |
| 志願者数        | 男    | 77 (2)  | 59   | 39 (2)  | 68 (1)  | 54   |
|             | 女    | 110 (3) | 86   | 86 (3)  | 82 (1)  | 108  |
|             | 計(C) | 187 (5) | 145  | 125 (5) | 150 (2) | 162  |
| 受検者数        | 男    | 77 (2)  | 58   | 39 (2)  | 68 (1)  | 54   |
|             | 女    | 110 (3) | 86   | 86 (3)  | 82 (1)  | 107  |
|             | 計(D) | 187 (5) | 144  | 125 (5) | 150 (2) | 161  |
| 合格者数        | 男    | 77 (2)  | 58   | 39 (2)  | 68 (1)  | 54   |
|             | 女    | 110 (2) | 86   | 86 (3)  | 82 (1)  | 107  |
|             | 計(E) | 187 (4) | 144  | 125 (5) | 150 (2) | 161  |
| 志願倍率(C)／(B) |      | 0.78    | 0.73 | 0.63    | 0.94    | 1.01 |
| 受検倍率(D)／(B) |      | 0.78    | 0.72 | 0.63    | 0.94    | 1.01 |
| 入学者数        | 男    | 79      | 58   | 41      | 69      | 54   |
|             | 女    | 112     | 86   | 89      | 82      | 107  |
|             | 計(F) | 191     | 144  | 130     | 151     | 161  |
| 充足率(F)／(A)  |      | 0.80    | 0.72 | 0.65    | 0.94    | 1.01 |

## 卒 業 生 の 動 向 調

(高等学校用)

### 1 進路状況

| 学 科 別  |             |                 | 普 通 科 |       |       |
|--------|-------------|-----------------|-------|-------|-------|
| 年 度    |             |                 | 4 年度  | 5 年度  | 6年度   |
| 卒業生徒数  |             |                 | 189   | 131   | 128   |
| 内<br>訳 | (進学志願者)     |                 | (193) | (119) | (123) |
|        | 進<br>学<br>者 | 大 学 ・ 短 大       | 93    | 68    | 61    |
|        |             | 専 修 ・ 各 種 学 校 等 | 74    | 51    | 59    |
|        |             | 小 計             | 167   | 119   | 120   |
|        | 就 職 者       |                 | 16    | 11    | 5     |
|        | 自 営 者       |                 | 0     | 0     | 0     |
|        | 進学準備者       |                 | 1     | 0     | 3     |
|        | そ の 他       |                 | 5     | 1     | 0     |
| 合 計    |             |                 | 189   | 131   | 128   |

### 2 求人状況 (全日制のみ)

| 区分      | 4 年度  | 5 年度  | 6 年度   |
|---------|-------|-------|--------|
| 就職希望者数  | 16    | 12    | 5      |
| 求 人 数   | 20    | 19    | 142    |
| 求 人 倍 率 | 1. 25 | 1. 58 | 28. 40 |

### 3 資格取得状況 (令和6年度)

| 学 科 別                       |           | 普通科 |
|-----------------------------|-----------|-----|
| 卒業生徒数                       |           | 128 |
| 資格<br>の<br>取<br>得<br>状<br>況 | 英語検定 2 級  | 3   |
|                             | 英語検定準 2 級 | 13  |
|                             | 英語検定 3 級  | 2   |
|                             | 漢字検定 2 級  | 1   |
|                             | 漢字検定準 2 級 | 10  |
|                             | 漢字検定 3 級  | 2   |
|                             | 合 計       | 31  |

□□□□□□

## 生徒の状況

### 1 生徒の出身地域及び通学方法

#### (1) 出身地

(令和7年1月31日現在) (単位:人)

| 市町名  | 静岡市   | 富士市  |  |  |  | 合 計  |
|------|-------|------|--|--|--|------|
| 生徒数  | 427   | 5    |  |  |  | 432  |
| 構成比% | 98.8% | 1.2% |  |  |  | 100% |

#### (2) 通学方法

(令和7年1月31日現在) (単位:人)

| 区 分  | 自転車   | 交通機関 | 徒 歩  | その他  | 合 計  |
|------|-------|------|------|------|------|
| 生徒数  | 386   | 15   | 25   | 6    | 432  |
| 構成比% | 89.3% | 3.5% | 5.8% | 1.4% | 100% |

### 2 部(クラブ)の加入状況

(令和7年1月31日現在) (単位:人)

| 区 分     |       | 運動部   | 文化部   | 未加入者 | 計    |
|---------|-------|-------|-------|------|------|
| 部(クラブ)数 |       | 10    | 9     |      | 19   |
| 男子      | 1年    | 43    | 10    |      | 53   |
|         | 2年    | 42    | 26    |      | 68   |
|         | 3年    | 26    | 14    | 2    | 42   |
|         | 計(A)  | 111   | 50    | 2    | 163  |
|         | 構成比%  | 68.1% | 30.7% | 1.2% | 100% |
| 女子      | 1年    | 38    | 66    |      | 104  |
|         | 2年    | 38    | 41    |      | 79   |
|         | 3年    | 37    | 48    | 1    | 86   |
|         | 計(B)  | 113   | 155   | 1    | 269  |
|         | 構成比%  | 42.0% | 57.6% | 0.4% | 100% |
| 合計      | (A+B) | 224   | 205   | 3    | 432  |
|         | 構成比%  | 51.8% | 47.5% | 0.7% | 100% |

□□□□□□  
(全日制)

# 授 業 料 収 納 状 況 調

(令和5年度)

| 期別  | 月別 | 調 定 の 状 況 |           |     |           |     |           |     |           | 収納の状況     |       |            |            | 異動者等の状況                                                                                                        |
|-----|----|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----------|-------|------------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |    | 1 年       |           | 2 年 |           | 3 年 |           | 計   |           | 納期内収納額    |       | 納期後<br>収納額 | 収 入<br>未済額 |                                                                                                                |
|     |    | 人員        | 調定額       | 人員  | 調定額       | 人員  | 調定額       | 人員  | 調定額       |           | 収納率   |            |            |                                                                                                                |
| 一 期 | 4  | 人         | 円         | 人   | 円         | 人   | 円         | 人   | 円         | 円         | %     | 円          | 円          | A. 期首収納権利発生額＝1,871,100円<br><br>(63人×9,900円×3月)                                                                 |
|     | 5  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            |                                                                                                                |
|     | 6  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            |                                                                                                                |
|     | 7  | 27        | 801,900   | 14  | 415,800   | 22  | 653,400   | 63  | 1,871,100 | 1,811,700 | 96.8  | 0          | 59,400     | B. 収納権利増減（▲）額＝0円                                                                                               |
|     | 8  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       | 59,400     | 0          |                                                                                                                |
|     | 計  | 27        | 801,900   | 14  | 415,800   | 22  | 653,400   | 63  | 1,871,100 | 1,811,700 | 96.8  | 59,400     | 0          | C. 収納必要額A（±）B＝1,871,100円                                                                                       |
| 二 期 | 7  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            | A. 期首収納権利発生額＝3,316,500円<br><br>(67人×9,900円×5月)                                                                 |
|     | 8  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            |                                                                                                                |
|     | 9  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            | B. 収納権利増減（▲）額＝▲9,900円<br><br>10月31日：3年：転学▲1<br><br>1人×9,900円×1月＝▲9,900円                                        |
|     | 10 | 32        | 1,584,000 | 14  | 693,000   | 21  | 1,039,500 | 67  | 3,316,500 | 3,316,500 | 100.0 |            |            |                                                                                                                |
|     | 11 |           |           |     |           | ▲1  | ▲9,900    | ▲1  | ▲9,900    | ▲9,900    |       |            |            |                                                                                                                |
|     | 計  | 32        | 1,584,000 | 14  | 693,000   | 20  | 1,029,600 | 66  | 3,306,600 | 3,306,600 | 100.0 |            | 0          | C. 収納必要額A（±）B＝3,306,600円                                                                                       |
| 三 期 | 12 |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            | A. 期首収納権利発生額＝2,583,900円<br><br>(65人×9,900円×4月)<br>(1人×9,900円×1月)<br><br>12月31日：1年：転学▲1<br><br>B. 収納権利増減（▲）額＝0円 |
|     | 1  | 31        | 1,227,600 | 14  | 554,400   | 20  | 792,000   | 66  | 2,583,900 | 2,544,300 | 98.5  | 0          | 39,600     |                                                                                                                |
|     |    | 1         | 9,900     |     |           |     |           |     |           |           |       |            |            |                                                                                                                |
|     | 2  |           |           |     |           |     |           |     |           |           |       | 39,600     | 0          |                                                                                                                |
|     | 計  | 32        | 1,237,500 | 14  | 554,400   | 20  | 792,000   | 66  | 2,583,900 | 2,544,300 | 98.5  | 39,600     | 0          | C. 収納必要額A（±）B＝2,583,900円                                                                                       |
| 合 計 |    | 91        | 3,623,400 | 42  | 1,663,200 | 62  | 2,475,000 | 195 | 7,761,600 | 7,662,600 | 98.7  | 99,000     | 0          | D 収納必要額＝7,761,600円                                                                                             |

□□□□□□  
(全日制)

授 業 料 収 納 状 況 調

(令和6年度)  
(令和7年1月31日 現在)

| 期別 | 月別 | 調 定 の 状 況 |            |     |           |     |           |        |            | 収納の状況      |          |            |            | 異動者等の状況                                                                               |
|----|----|-----------|------------|-----|-----------|-----|-----------|--------|------------|------------|----------|------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|    |    | 1 年       |            | 2 年 |           | 3 年 |           | 計      |            | 納期内収納額     |          | 納期後<br>収納額 | 収 入<br>未済額 |                                                                                       |
|    |    | 人員        | 調定額        | 人員  | 調定額       | 人員  | 調定額       | 人員     | 調定額        |            | 収納率      |            |            |                                                                                       |
| 一期 | 4  | 人<br>1    | 円<br>9,900 | 人   | 円         | 人   | 円         | 人<br>1 | 円<br>9,900 | 円<br>9,900 | %<br>100 | 円<br>0     | 円<br>0     | A. 期首収納権利発生額＝1,940,400円<br><br>(1人×9,900円×1月)<br>(65人×9,900円×3月)<br><br>4月10日：1年：転学▲1 |
|    | 5  |           |            |     |           |     |           |        |            |            |          |            |            |                                                                                       |
|    | 6  |           |            |     |           |     |           |        |            |            |          |            |            |                                                                                       |
|    | 7  | 20        | 594,000    | 31  | 920,700   | 14  | 415,800   | 65     | 1,930,500  | 1,900,800  | 98.5     |            | 29,700     | B. 収納権利増減 (▲) 額＝0円                                                                    |
|    | 8  |           |            |     |           |     |           |        |            |            |          | 29,700     | 0          |                                                                                       |
|    | 計  | 21        | 603,900    | 31  | 920,700   | 14  | 415,800   | 66     | 1,940,400  | 1,910,700  | 98.5     | 29,700     | 0          | C. 収納必要額A(±) B＝1,940,400円                                                             |
| 二期 | 7  |           |            |     |           |     |           |        |            |            |          |            |            | A. 期首収納権利発生額＝3,672,900円<br><br>(1人×9,900円×1月)<br>(74人×9,900円×5月)                      |
|    | 8  | 1         | 9,900      |     |           |     |           | 1      | 9,900      | 9,900      | 100      |            | 0          |                                                                                       |
|    | 9  | ▲1        | ▲9,900     |     |           |     |           | ▲1     | ▲9,900     | ▲9,900     |          |            | 0          | B. 収納権利増減 (▲) 額＝▲79,200円                                                              |
|    | 10 | 27        | 1,336,500  | 31  | 1,534,500 | 16  | 792,000   | 74     | 3,663,000  | 3,564,000  | 97.3     |            | 99,000     | 9月12日：1年：就学支援金認定▲1<br>9,900円×1月＝▲9,900                                                |
|    | 11 |           |            |     |           | ▲1  | ▲19,800   | ▲1     | ▲19,800    | ▲19,800    |          | 99,000     | 0          | 10月28日：3年：就学支援金認定▲1<br>9,900円×2月＝▲19,800円                                             |
|    | 1  | ▲1        | ▲49,500    |     |           |     |           | ▲1     | ▲49,500    | ▲49,500    |          |            | 0          | 12月23日：1年：就学支援金認定▲1<br>9,900円×5月＝49,500円                                              |
|    | 計  | 26        | 1,287,000  | 31  | 1,534,500 | 15  | 772,200   | 72     | 3,593,700  | 3,494,700  | 97.3     | 99,000     | 0          | C. 収納必要額A(±) B＝3,593,700円                                                             |
| 三期 | 12 |           |            |     |           |     |           |        |            |            |          |            |            | A. 期首収納権利発生額＝2,851,200円<br><br>(72人×9,900円×4月)                                        |
|    | 1  | 26        | 1,029,600  | 31  | 1,227,600 | 15  | 594,000   | 72     | 2,851,200  | 2,732,400  | 95.8     | 0          | 118,800    | B. 収納権利増減 (▲) 額＝0円                                                                    |
|    | 計  | 26        | 1,029,600  | 31  | 1,227,600 | 15  | 594,000   | 72     | 2,851,200  | 2,732,400  | 95.8     | 0          | 118,800    | C. 収納必要額A(±) B＝2,851,200円                                                             |
| 合計 |    | 73        | 2,920,500  | 93  | 3,682,800 | 44  | 1,782,000 | 210    | 8,385,300  | 8,137,800  | 97.1     | 128,700    | 118,800    | D 収納必要額＝8,385,300円                                                                    |

□□□□□□

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

| 区分        | 令和5年度 | 令和6年度<br>(令和7年1月31日現在) |
|-----------|-------|------------------------|
|           | 件 数   | 件 数                    |
| 高等学校入学検定料 | 165   | 0                      |

□□□□□□

## 預 金 調

(令和7年1月31日現在)

| 金融機関名         | 預金種類         | 口座番号    | 口座名義人                               | 残高 (円) | 摘 要           |
|---------------|--------------|---------|-------------------------------------|--------|---------------|
| 清水銀行<br>本店営業部 | 無利息型<br>普通預金 | 88687   | 静岡県立清水西高等学校<br>資金前渡者 堀之内育子          | 0      | 給与・税金<br>等払出用 |
| 清水銀行<br>本店営業部 | 無利息型<br>普通預金 | 2181604 | (自振口)<br>静岡県立清水西高等学校<br>資金前渡者 堀之内育子 | 0      | 公共料金引<br>落とし用 |
|               |              |         | 残 高 合 計                             | 0      |               |

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

| 節名                          | 会計   | 款   | 項       | 目         | 執行済額（円）    |            |                 |
|-----------------------------|------|-----|---------|-----------|------------|------------|-----------------|
|                             |      |     |         |           | 4年度        | 5年度        | 左のうち、4年度からの繰越額分 |
| (12)<br>委託料                 | 一般会計 | 教育費 | 教育委員会費  | 教育管理費     |            | 255,200    |                 |
|                             |      |     | 高等学校費   | 高等学校管理費   |            | 2,015,491  |                 |
|                             |      |     | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 |            | 452,837    |                 |
|                             |      |     | 学校教育費   | 高校教育費     |            | 360,000    |                 |
|                             |      |     | 学校教育費   | 健康体育費     |            | 36,190     |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 5,635,577  | 3,119,718  | 0               |
| (14)<br>工事<br>請負費           | 一般会計 | 教育費 | 教育委員会費  | 教育管理費     |            | 352,000    |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 3,080,000  | 352,000    | 0               |
| (16)<br>公有財産<br>購入費         |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 0          | 0          | 0               |
| (17)<br>備品<br>購入費           |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 261,800    | 0          | 0               |
| (18)<br>負担金、<br>補助及び<br>交付金 | 一般会計 | 教育費 | 高等学校費   | 高等学校管理費   |            | 41,598,100 |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 47,125,230 | 41,598,100 | 0               |
| (21)<br>補償、補<br>填及び<br>賠償金  |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
|                             |      |     |         |           |            |            |                 |
| 計                           |      |     |         |           | 0          | 0          | 0               |

□□□□□□

委 託 料 等 歳 出 予 算 執 行 状 況 節 別 集 計 表

(令和7年1月31日現在)

| 節名                          | 会計   | 款   | 項       | 目         | 執行済額 (円)   |               |
|-----------------------------|------|-----|---------|-----------|------------|---------------|
|                             |      |     |         |           |            | うち、5年度からの繰越額分 |
| (12)<br>委託料                 | 一般会計 | 教育費 | 教育委員会費  | 教育管理費     | 0          | 0             |
|                             |      |     | 高等学校費   | 高等学校管理費   | 1,417,192  | 0             |
|                             |      |     | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 379,475    | 0             |
|                             |      |     | 学校教育費   | 健康体育費     | 36,503     | 0             |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 1,833,170  | 0             |
| (14)<br>工 事<br>請負費          |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 0          | 0             |
| (16)<br>公有財産<br>購入費         |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 0          | 0             |
| (17)<br>備 品<br>購入費          | 一般会計 | 教育費 | 教育委員会費  | 教育管理費     | 0          | 0             |
|                             |      |     | 高等学校費   | 高等学校管理費   | 305,800    | 0             |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 305,800    | 0             |
| (18)<br>負担金,<br>補助及び<br>交付金 | 一般会計 | 教育費 | 高等学校費   | 高等学校管理費   | 43,627,100 | 0             |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 43,627,100 | 0             |
| (21)<br>補償, 補填<br>及び<br>賠償金 |      |     |         |           |            |               |
|                             |      |     |         |           |            |               |
| 計                           |      |     |         |           | 0          | 0             |

## 委 託 料 に 関 す る 調

(令和5年度)

| 整理<br>番号 | 委 託<br>業務名                      | 受託者                            | 当初<br>設計<br>金額                                               | 契約金額                                                 |            |                                                      | 契約<br>締結<br>方法 | 契約<br>期間           | 支 出<br>年月日                                                                                                                   | 金 額                                                                                                                                           | 委託業務<br>の内容                         | 摘要                                                 |
|----------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|------------|------------------------------------------------------|----------------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------|
|          |                                 |                                |                                                              | 当初額                                                  | 変 更<br>増減額 | 計                                                    |                |                    |                                                                                                                              |                                                                                                                                               |                                     |                                                    |
| 1        | (事務関係)<br>可燃物収集<br>運搬処理業<br>務   | 丸徳商事<br>(有)                    | 円<br>運搬料<br>18,700円<br>×87回<br>処分料<br>11.0円<br>×42,670<br>kg | 円<br>運搬料<br>1回あたり<br>18,700円<br>処分料<br>1Kgあたり<br>11円 | 円<br>0     | 円<br>運搬料<br>1回あたり<br>18,700円<br>処分料<br>1Kgあたり<br>11円 | 指名             | 5.4.7～<br>6.3.29   | 5.5.31<br>5.7.7<br>5.7.31<br>5.8.31<br>5.9.29<br>5.10.31<br>5.11.30<br>5.12.27<br>6.1.31<br>6.2.29<br>6.3.29<br>6.4.30<br>小計 | 163,284<br>181,808<br>204,457<br>154,088<br>125,444<br>181,225<br>180,499<br>136,609<br>187,495<br>157,377<br>132,110<br>166,507<br>1,970,903 | 可燃ゴミの収<br>集運搬処理業<br>務               | 単価契約<br>清水東<br>高校<br>清水南<br>高校<br>清水特<br>別支援<br>学校 |
| 2        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | (有)エコダ<br>ス                    | 280,500                                                      | 255,200                                              | 0          | 255,200                                              | 随契             | 5.6.15～<br>5.8.10  | 5.7.31                                                                                                                       | 255,200                                                                                                                                       | 図書館備品収<br>集運搬処分業<br>務               | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 3        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | 丸徳商事<br>(有)                    | 140,360                                                      | 127,600                                              | 0          | 127,600                                              | 随契             | 5.4.17～<br>5.10.31 | 5.10.31                                                                                                                      | 127,600                                                                                                                                       | 不燃物の収集<br>運搬処分業務                    | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 4        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | (株)マルサ<br>ワ                    | 62,097                                                       | 62,097                                               | 0          | 62,097                                               | 随契             | 5.11.1～<br>6.3.29  | 6.2.13                                                                                                                       | 62,097                                                                                                                                        | 理科廃棄薬品<br>の収集運搬処<br>分業務             | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 5        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | 丸徳商事<br>(有)                    | 140,360                                                      | 127,600                                              | 0          | 127,600                                              | 随契             | 5.12.15<br>～6.3.29 | 6.4.22                                                                                                                       | 127,600                                                                                                                                       | 不燃物の収集<br>運搬処分業務                    | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 6        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | (株)マルサ<br>ワ                    | 99,965                                                       | 99,965                                               | 0          | 99,965                                               | 随契             | 6.1.9～<br>6.3.29   | 6.3.11                                                                                                                       | 99,965                                                                                                                                        | 理科廃棄薬品<br>の収集運搬処<br>分業務             | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 7        | オンリーワン<br>ハイスクール<br>事業に係る業<br>務 | 特定非営利<br>活動法人し<br>ずおか共育<br>ネット | 360,000                                                      | 360,000                                              | 0          | 360,000                                              | 随契             | 5.5.26～<br>6.3.19  | 6.3.8                                                                                                                        | 360,000                                                                                                                                       | 学校コンソー<br>シアム運営・<br>学習支援            | 随契1号<br>(少額)                                       |
| 8        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務           | (株)マルサ<br>ワ                    | 116,353                                                      | 116,353                                              | 0          | 116,353                                              | 随契             | 6.2.22～<br>6.3.29  | 6.4.15                                                                                                                       | 116,353                                                                                                                                       | 理科廃棄薬品<br>の収集運搬処<br>分業務             | 随契1号<br>(少額)                                       |
|          | 事務関係<br>計                       | 8 件                            |                                                              |                                                      |            |                                                      |                |                    |                                                                                                                              | 3,119,718                                                                                                                                     |                                     |                                                    |
|          | 合計                              | 8 件                            |                                                              |                                                      |            |                                                      |                |                    |                                                                                                                              | 3,119,718                                                                                                                                     |                                     |                                                    |
| 参考<br>1  | 警備業務                            | 総合警備<br>保障(株)静<br>岡支社          |                                                              | 6,567,000                                            | 0          | 6,567,000                                            |                | 1.10.1～<br>6.9.30  |                                                                                                                              |                                                                                                                                               | 職員室等の<br>機械警備                       | 清水東<br>高校                                          |
| 参考<br>2  | 自家用電気<br>工作物保安<br>管理業務          | 静岡ビル<br>保善(株)                  |                                                              | 1,912,900                                            | 0          | 1,912,900                                            |                | 5.4.1～<br>6.3.31   |                                                                                                                              |                                                                                                                                               | 電気工作物<br>の保守点検                      | 清水南<br>高校                                          |
| 参考<br>3  | 消防用設備<br>等保守点検<br>業務            | (有)コー<br>セイ産業                  |                                                              | 2,273,128                                            | ▲ 13,204   | 2,259,924                                            |                | 5.4.1～<br>6.3.31   |                                                                                                                              |                                                                                                                                               | 消防用設備<br>等の保守点<br>検                 | 清水東<br>高校                                          |
| 参考<br>4  | 定期点検業<br>務                      | (有)コー<br>セイ産業                  |                                                              | 1,424,720                                            | 0          | 1,424,720                                            |                | 5.9.1～<br>6.2.29   |                                                                                                                              |                                                                                                                                               | 建築基準法第<br>12条に基づく<br>建物・設備の<br>定期点検 | 清水南<br>高校                                          |
|          | 計                               | 4 件                            |                                                              |                                                      |            |                                                      |                |                    |                                                                                                                              |                                                                                                                                               |                                     |                                                    |

□□□□□

委 託 料 に 関 す る 調

(令和6年度)  
(令和7年1月31日現在)

| 整理<br>番号 | 委 託<br>業務名                    | 受託者                   | 当初<br>設計<br>金額                                               | 契約金額                                                 |                           |                                                      | 契約<br>締結<br>方法 | 契約<br>期間           | 支 出<br>年月日                                                                                    | 金 額                                                                                                          | 委託業務<br>の内容                         | 摘 要                                                    |
|----------|-------------------------------|-----------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------|------------------------------------------------------|----------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------|
|          |                               |                       |                                                              | 当初額                                                  | 変 更<br>増減額                | 計                                                    |                |                    |                                                                                               |                                                                                                              |                                     |                                                        |
| 1        | (事務関係)<br>可燃物収集<br>運搬処理業<br>務 | 丸徳商事<br>(有)           | 円<br>運搬料<br>20,350円<br>×89回<br>処分料<br>11.0円<br>×40,098<br>kg | 円<br>運搬料<br>1回あたり<br>18,700円<br>処分料<br>1Kgあたり<br>11円 | 円<br>処分料<br>1Kgあたり<br>15円 | 円<br>運搬料<br>1回あたり<br>18,700円<br>処分料<br>1Kgあたり<br>15円 | 指名             | 6.4.9～<br>7.3.31   | 6.5.31<br>6.6.28<br>6.7.31<br>6.9.6<br>6.9.30<br>6.10.31<br>6.11.29<br>7.1.10<br>7.1.31<br>小計 | 141,636<br>181,863<br>177,650<br>174,251<br>174,200<br>149,655<br>189,965<br>192,230<br>196,520<br>1,577,970 | 可燃ゴミの収<br>集運搬処理業<br>務               | 単価契約<br><br>清水東<br>高校<br>清水南<br>高校<br>清水特<br>別支援<br>学校 |
| 2        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務         | 丸徳商事<br>(有)           | 140,360                                                      | 127,600                                              | 0                         | 127,600                                              | 随契             | 6.7.12～<br>6.12.27 | 6.10.21                                                                                       | 127,600                                                                                                      | 不燃物の収集<br>運搬処分業務                    | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 3        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務         | 丸徳商事<br>(有)           | 127,600                                                      | 127,600                                              | 0                         | 127,600                                              | 随契             | 6.8.26～<br>6.12.27 | 7.1.28                                                                                        | 127,600                                                                                                      | 不燃物の収集<br>運搬処分業務                    | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 4        | 物品移送業<br>務                    | (株)サイ<br>引越セン<br>ター   | 5,863,550                                                    | 4,565,000                                            | 0                         | 4,565,000                                            | 一般             | 6.12.24<br>～7.3.31 | 6.2.13                                                                                        |                                                                                                              | 新築校舎への<br>物品移設                      |                                                        |
| 5        | 産業廃棄物<br>処分業務                 | (株)マルサ<br>ワ           | 90,120                                                       | 90,120                                               | 0                         | 90,120                                               | 随契             | 6.12.26<br>～7.3.31 |                                                                                               |                                                                                                              | 理科廃棄薬品<br>の処分業務                     | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 6        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務         | 静和エン<br>パイロメ<br>ント(株) | 49,500                                                       | 49,500                                               | 0                         | 49,500                                               | 随契             | 6.12.26<br>～7.3.31 |                                                                                               |                                                                                                              | 産業廃棄物<br>(蛍光灯) の<br>処分              | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 7        | 産業廃棄物<br>収集運搬処<br>分業務         | 丸徳商事<br>(有)           | 136,400                                                      | 127,600                                              | 0                         | 127,600                                              | 随契             | 6.12.26<br>～7.3.31 |                                                                                               |                                                                                                              | 不燃物の収集<br>運搬処分業務                    | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 8        | 産業廃棄物<br>収集運搬業<br>務           | 日本産業<br>廃棄物処<br>理(株)  | 55,330                                                       | 55,330                                               | 0                         | 55,330                                               | 随契             | 7.1.10～<br>7.3.31  |                                                                                               |                                                                                                              | 理科廃棄薬品<br>の収集運搬業<br>務               | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 9        | 産業廃棄物<br>処分業務                 | (株)太洋<br>サービス         | 56,650                                                       | 56,650                                               | 0                         | 56,650                                               | 随契             | 7.1.10～<br>7.3.31  |                                                                                               |                                                                                                              | 理科廃棄薬品<br>の処分業務                     | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 10       | 産業廃棄物<br>収集運搬業<br>務           | 日本産業<br>廃棄物処<br>理(株)  | 152,064                                                      | 152,064                                              | 0                         | 152,064                                              | 随契             | 7.1.24～<br>7.3.31  |                                                                                               |                                                                                                              | 不要水銀使用<br>製品の収集運<br>搬業務             | 随契1号<br>(少額)                                           |
| 11       | 産業廃棄物<br>処分業務                 | (株)リフ<br>レックス         | 375,320                                                      | 375,320                                              | 0                         | 375,320                                              | 随契             | 7.1.24～<br>7.3.31  |                                                                                               |                                                                                                              | 不要水銀使用<br>製品の処分業<br>務               | 随契1号<br>(少額)                                           |
|          | 事務関係<br>計                     | 11件                   |                                                              |                                                      |                           |                                                      |                |                    |                                                                                               | 1,833,170                                                                                                    |                                     |                                                        |
|          | 合計                            | 11件                   |                                                              |                                                      |                           |                                                      |                |                    |                                                                                               | 1,833,170                                                                                                    |                                     |                                                        |
| 参考<br>1  | 警備業務                          | 総合警備<br>保障(株)静<br>岡支社 |                                                              | 6,567,000                                            | 0                         | 6,567,000                                            |                | 1.10.1～<br>6.9.30  |                                                                                               |                                                                                                              | 職員室等の<br>機械警備                       | 清水東<br>高校                                              |
| 参考<br>2  | 警備業務                          | 総合警備<br>保障(株)静<br>岡支社 |                                                              | 7,128,000                                            | 0                         | 7,128,000                                            |                | 6.10.1～<br>11.9.30 |                                                                                               |                                                                                                              | 職員室等の<br>機械警備                       | 清水東<br>高校                                              |
| 参考<br>3  | 自家用電気<br>工作物保安<br>管理業務        | 高橋電気<br>保安管理<br>事務所   |                                                              | 1,914,000                                            | 0                         | 1,914,000                                            |                | 6.4.1～<br>7.3.31   |                                                                                               |                                                                                                              | 電気工作物<br>の保守点検                      | 清水南<br>高校                                              |
| 参考<br>4  | 消防用設備<br>等保守点検<br>業務          | (有)コー<br>セイ産業         |                                                              | 2,298,824                                            | 0                         | 2,298,824                                            |                | 6.4.1～<br>7.3.31   |                                                                                               |                                                                                                              | 消防用設備<br>等の保守点<br>検                 | 清水東<br>高校                                              |
| 参考<br>5  | 定期点検業<br>務                    | (有)コー<br>セイ産業         |                                                              | 1,812,690                                            | 0                         | 1,812,690                                            |                | 6.9.17～<br>7.2.28  |                                                                                               |                                                                                                              | 建築基準法第<br>12条に基づく<br>建物・設備の<br>定期点検 | 清水南<br>高校                                              |
|          | 計                             | 5件                    |                                                              |                                                      |                           |                                                      |                |                    |                                                                                               |                                                                                                              |                                     |                                                        |

## 負担金支出調

(令和5年度)

| 整理<br>番号 | 負担金名                           | 交付先                      | 負担根拠                | 事業内容                | 負担金額       | 支出年月日           |
|----------|--------------------------------|--------------------------|---------------------|---------------------|------------|-----------------|
| 1        | 全国高等学校長協会第75回総会・研究協議会参加費       | 全国高等学校長協会                | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 2,000      | R5.5.9          |
| 2        | 全国高等学校長協会家庭部会会費                | 全国高等学校長協会家庭部会            | 全国高等学校長協会家庭部会規約     | 家庭科教育の振興            | 355,000    | R5.5.31         |
| 3        | 特別管理産業廃棄物管理責任者講習参加費            | 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター    | 開催要項                | 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会   | 13,200     | R5.6.2          |
| 4        | 東海四県高等学校長連絡協議会総会・研究協議会参加費      | 東海四県高等学校長連絡協議会           | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 2,000      | R5.7.12         |
| 5        | 高等学校等就学支援金                     | 全日制高等学校授業料(第1期分 352名分)   | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 10,454,400 | 振替日<br>R5.7.31  |
| 6        | 全国普通科高等学校長会第73回総会・研究協議会福島大会参加費 | 全国普通科高等学校長会              | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 2,300      | R5.8.17         |
| 7        | 高等学校等就学支援金                     | 全日制高等学校授業料(第2期分 349名分)   | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 17,146,800 | 振替日<br>R5.10.31 |
| 8        | 高等学校等就学支援金                     | 全日制高等学校授業料(第3期分 344名分)   | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 13,592,700 | 振替日<br>R6.1.31  |
| 9        | 高等学校等就学支援金                     | 全日制高等学校授業料(第3期分1～3月 1名分) | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 29,700     | 振替日<br>R6.2.29  |
| 計        |                                | 9件                       |                     |                     | 41,598,100 |                 |

## 負担金支出調

(令和6年度)  
(令和7年1月31日現在)

| 整理<br>番号 | 負担金名                                | 交付先                                | 負担根拠                | 事業内容                | 負担金額       | 支出年月日             |
|----------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------|---------------------|------------|-------------------|
| 1        | 全国高等学校長協会第76回総会・研究協議会参加費            | 全国高等学校長協会                          | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 4,000      | R6.5.1            |
| 2        | 全国高等学校長協会家庭部会会費                     | 全国高等学校長協会家庭部会                      | 全国高等学校長協会家庭部会規約     | 家庭科教育の振興            | 360,000    | R6.5.22           |
| 3        | 東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会議会参加費             | 東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会                 | 開催要項                | 研究協議会               | 2,000      | R6.7.4            |
| 4        | 東海四県高等学校長連絡協議会総会・研究協議会参加費           | 東海四県高等学校長連絡協議会                     | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 2,000      | R6.7.8            |
| 5        | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第1期分 372名分)             | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 11,048,400 | 振替日<br>R6.7.31    |
| 6        | 全国普通科高等学校長会第74回総会・研究協議会(鳥取・島根大会)参加費 | 全国普通科高等学校長会                        | 開催要項                | 総会・研究協議会            | 6,000      | R6.8.22           |
| 7        | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第2期分 364名分)             | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 17,889,300 | 振替日<br>R6.10.31   |
| 8        | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第2期分10～11月 1名分)         | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 19,800     | 振替日<br>R6.11.15   |
| 9        | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第2期分11月 1名分 R6.10.31転学) | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | ▲ 9,900    | 戻入振替日<br>R6.11.29 |
| 10       | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第3期分 360名分)             | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 14,256,000 | 振替日<br>R7.1.31    |
| 11       | 高等学校等就学支援金                          | 全日制高等学校授業料(第2期分 1名分)               | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 49,500     | 振替日<br>R7.1.31    |
| 計        |                                     | 11件                                |                     |                     | 43,627,100 |                   |

□□□□□

## 建 築 工

| 整理<br>番号 | 予算科目  | 工 事 名                         | 工事箇所             | 当 初<br>設計金額<br>円 | 契 約 金    |            |
|----------|-------|-------------------------------|------------------|------------------|----------|------------|
|          |       |                               |                  |                  | 当初額<br>円 | 変更増減額<br>円 |
| 1        | 教育管理費 | 令和5年度外トイレ<br>男子トイレブース更<br>新工事 | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 352,000          | 352,000  | 0          |
|          |       | 合 計                           | 1件               | 352,000          | 352,000  | 0          |

(参考)

| 整理<br>番号 | 予算科目  | 工 事 名                                                    | 工事箇所             | 当 初<br>設計金額<br>円 | 契 約 金         |            |
|----------|-------|----------------------------------------------------------|------------------|------------------|---------------|------------|
|          |       |                                                          |                  |                  | 当初額<br>円      | 変更増減額<br>円 |
| 1        | 教育管理費 | 令和4年度〔第34-Z<br>1519-01号〕清水<br>西高等学校駐輪場新築他<br>工事          | 静岡市清水区青<br>葉町 地内 | 75,042,000       | 73,700,000    | 4,906,000  |
| 2        | 教育管理費 | 令和4年度〔第34-Z<br>2427-01号〕清水<br>西高等学校電気設備改修<br>工事          | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 16,027,000       | 14,850,000    | 1,441,000  |
| 3        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2436-01号〕清水<br>西高等学校第1棟校舎書<br>道室空調設備設置他工事 | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 11,825,000       | 11,110,000    | 11,000     |
| 4        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>1519-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（建築）     | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 1,675,300,000    | 1,599,400,000 | 0          |
| 5        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2406-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（電気設備）   | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 216,469,000      | 209,000,000   | 0          |
| 6        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2406-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（機械設備）   | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 265,023,000      | 249,150,000   | 0          |
|          |       | 合 計                                                      | 6件               | 2,259,686,000    | 2,157,210,000 | 6,358,000  |

事 調

(令和5年度)

| 額       | 契約<br>締結<br>方法 | 受注者            | 着 手<br>完成 (予定)<br>年 月 日    | 支出済額<br>円 | 工事概要                        | 公有<br>財産<br>台帳 | 摘 要                                                        |
|---------|----------------|----------------|----------------------------|-----------|-----------------------------|----------------|------------------------------------------------------------|
| 計<br>円  |                |                |                            |           |                             |                |                                                            |
| 352,000 | 随契             | 有限会社エイ<br>コー東海 | R6. 2. 1<br>～<br>R6. 3. 15 | 352,000   | 外トイレ男<br>子トイレ<br>ブースの更<br>新 | —              | (令達日)<br>R6. 1. 22<br>(最終支払日)<br>R6. 4. 22<br>随契1号<br>(少額) |
| 352,000 |                |                |                            | 352,000   |                             |                |                                                            |

| 額             | 契約<br>締結<br>方法 | 受注者             | 着 手<br>完成 (予定)<br>年 月 日      | 支出済額<br>円   | 工事概要                         | 公有<br>財産<br>台帳 | 摘 要                                      |
|---------------|----------------|-----------------|------------------------------|-------------|------------------------------|----------------|------------------------------------------|
| 計<br>円        |                |                 |                              |             |                              |                |                                          |
| 78,606,000    | 一般             | イハラ建成工<br>業株式会社 | R4. 12. 1<br>～<br>R5. 9. 15  | 78,606,000  | 図書館棟の<br>解体と駐輪<br>場の新設工<br>事 | 済              | R4-5債務<br>建築工事課<br>(最終支払日)<br>R5. 10. 27 |
| 16,291,000    | 一般             | 藤田電気株式<br>会社    | R4. 9. 16<br>～<br>R5. 6. 16  | 16,291,000  | キュービク<br>ルの移設埋<br>設配線の整<br>理 | —              | R4-5債務<br>設備課<br>(最終支払日)<br>R5. 7. 10    |
| 11,121,000    | 一般             | 静甲株式会社          | R5. 10. 4<br>～<br>R6. 6. 14  | 0           | 書道室・美<br>術室へ空調<br>機の設置       | 済              | R6繰越<br>設備課                              |
| 1,599,400,000 | 一般             | 鈴与建設株式<br>会社    | R5. 10. 14<br>～<br>R7. 2. 14 | 107,850,000 | 新校舎の建<br>設工事(建<br>築)         | 予              | R5-6債務<br>建築工事課<br>(中間前払)<br>R6. 3. 19   |
| 209,000,000   | 一般             | 夏目電気工業<br>株式会社  | R5. 10. 27<br>～<br>R7. 2. 14 | 0           | 新校舎の建<br>設工事(電<br>気)         | 予              | R5-6債務<br>設備課                            |
| 249,150,000   | 一般             | 株式会社大和<br>工機    | R5. 10. 26<br>～<br>R7. 2. 14 | 0           | 新校舎の建<br>設工事(機<br>械)         | 予              | R5-6債務<br>設備課                            |
| 2,163,568,000 |                |                 |                              | 202,747,000 |                              |                |                                          |

□□□□□

# 建 築 工

(参考)

| 整理<br>番号 | 予算科目  | 工 事 名                                                    | 工事箇所             | 当 初<br>設計金額<br>円 | 契 約 金         |            |
|----------|-------|----------------------------------------------------------|------------------|------------------|---------------|------------|
|          |       |                                                          |                  |                  | 当初額<br>円      | 変更増減額<br>円 |
| 1        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2436-01号〕清水<br>西高等学校第1棟校舎書<br>道室空調設備設置他工事 | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 11,825,000       | 11,110,000    | 11,100     |
| 2        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>1519-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（建築）     | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 1,675,300,000    | 1,599,400,000 | 0          |
| 3        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2406-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（電気設備）   | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 216,469,000      | 209,000,000   | 0          |
| 4        | 教育管理費 | 令和5年度〔第35-Z<br>2406-01号〕清水<br>西高等学校特別教室棟新<br>築工事（機械設備）   | 静岡市清水区<br>青葉町 地内 | 265,023,000      | 249,150,000   | -3,528,538 |
|          |       | 合 計                                                      | 4件               | 2,168,617,000    | 2,068,660,000 | -3,517,438 |

# 事 調

(令和 6 年度)  
(令和 7 年 1 月 31 日現在)

| 額<br>計<br>円      | 契約<br>締結<br>方法 | 受注者        | 着<br>手<br>完<br>成 (予定)<br>年 月 日 | 支出済額<br>円        | 工事概要           | 公有<br>財産<br>台帳 | 摘 要                                    |
|------------------|----------------|------------|--------------------------------|------------------|----------------|----------------|----------------------------------------|
| 11, 121, 100     | 一般             | 静甲株式会社     | R5. 10. 4<br>～<br>R6. 6. 14    | 11, 121, 000     | 書道室・美術室へ空調機の設置 | 済              | R6繰越<br>設備課<br>(最終支払日)<br>R6. 5. 22    |
| 1, 599, 400, 000 | 一般             | 鈴与建設株式会社   | R5. 10. 14<br>～<br>R7. 2. 14   | 959, 640, 000    | 新校舎の建設工事(建築)   | 予              | R5-6債務<br>建築工事課<br>(中間前払)<br>R6. 12. 6 |
| 209, 000, 000    | 一般             | 夏目電気工業株式会社 | R5. 10. 27<br>～<br>R7. 2. 14   | 83, 600, 000     | 新校舎の建設工事(電気)   | 予              | R5-6債務<br>設備課<br>(中間前払)<br>R6. 7. 1    |
| 245, 621, 462    | 一般             | 株式会社大和工機   | R5. 10. 26<br>～<br>R7. 2. 14   | 99, 660, 000     | 新校舎の建設工事(機械)   | 予              | R5-6債務<br>設備課<br>(中間前払)<br>R6. 7. 16   |
| 2, 065, 142, 562 |                |            |                                | 1, 154, 021, 000 |                |                |                                        |

□□□□□

公 有 財 産 調

(令和5年度)

| 区分             | 平成5年3月31日現在                                             |                 | 増                                                  |              | 減                                                |              | 令和6年3月31日現在                                             |                 | 摘要 |
|----------------|---------------------------------------------------------|-----------------|----------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------|--------------|---------------------------------------------------------|-----------------|----|
|                | 数量又は面積                                                  | 台帳価格            | 数量又は面積                                             | 台帳価格         | 数量又は面積                                           | 台帳価格         | 数量又は面積                                                  | 台帳価格            |    |
| 行政財産           |                                                         | 千円<br>3,530,396 |                                                    | 千円<br>10,616 |                                                  | 千円<br>13,211 |                                                         | 千円<br>3,527,801 |    |
| 土 地            | 29,843.73 m <sup>2</sup>                                | 3,428,405       |                                                    |              |                                                  |              | 29,843.73 m <sup>2</sup>                                | 3,428,405       |    |
| 立木竹            | 159 本                                                   | 9,626           |                                                    |              | 74 本                                             | 5,322        | 85 本                                                    | 4,304           |    |
| 建 物            | 建 6,868.58 m <sup>2</sup><br>延 13,231.77 m <sup>2</sup> | 70,853          | 建 382.19 m <sup>2</sup><br>延 382.19 m <sup>2</sup> | 9,322        | 建 575.3 m <sup>2</sup><br>延 575.3 m <sup>2</sup> | 4,424        | 建 6,675.47 m <sup>2</sup><br>延 13,038.66 m <sup>2</sup> | 75,751          |    |
| 工作物            | 71 個                                                    | 21,512          | 3 個                                                | 1,294        | 10 個                                             | 3,465        | 64 個                                                    | 19,341          |    |
| 普通財産           |                                                         |                 |                                                    |              |                                                  |              |                                                         |                 |    |
| 建 物            | 建 m <sup>2</sup><br>延 m <sup>2</sup>                    |                 | 建 575.3 m <sup>2</sup><br>延 575.3 m <sup>2</sup>   |              | 建 575.3 m <sup>2</sup><br>延 575.3 m <sup>2</sup> |              | 建 m <sup>2</sup><br>延 m <sup>2</sup>                    |                 |    |
| 公有財産に<br>準ずるもの |                                                         | 147             |                                                    |              |                                                  |              |                                                         | 147             |    |
| 電話加入権          | 5 件                                                     | 147             |                                                    |              |                                                  |              | 5 件                                                     | 147             |    |

(令和6年度)

(令和7年1月31日現在)

| 区分             | 令和6年3月31日現在                                             |                 | 増      |              | 減      |      | 令和7年1月31日現在                                             |                 | 摘要 |
|----------------|---------------------------------------------------------|-----------------|--------|--------------|--------|------|---------------------------------------------------------|-----------------|----|
|                | 数量又は面積                                                  | 台帳価格            | 数量又は面積 | 台帳価格         | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積                                                  | 台帳価格            |    |
| 行政財産           |                                                         | 千円<br>3,527,801 |        | 千円<br>11,121 |        | 千円   |                                                         | 千円<br>3,538,922 |    |
| 土 地            | 29,843.73 m <sup>2</sup>                                | 3,428,405       |        |              |        |      | 29,843.73 m <sup>2</sup>                                | 3,428,405       |    |
| 立木竹            | 85 本                                                    | 4,304           |        |              |        |      | 85 本                                                    | 4,304           |    |
| 建 物            | 建 6,675.47 m <sup>2</sup><br>延 13,038.66 m <sup>2</sup> | 75,751          |        |              |        |      | 建 6,675.47 m <sup>2</sup><br>延 13,038.66 m <sup>2</sup> | 75,751          |    |
| 工作物            | 64 個                                                    | 19,341          | 1 個    | 11,121       |        |      | 65 個                                                    | 30,462          |    |
| 公有財産に<br>準ずるもの |                                                         | 147             |        |              |        |      |                                                         | 147             |    |
| 電話加入権          | 5 件                                                     | 147             |        |              |        |      | 5 件                                                     | 147             |    |

□□□□□

# 借地借家等調

(令和 7 年 1 月 31 日現在)

| 整理<br>番号 | 区分  | 種別        | 所在地                      | 地 目 |    | 数量又<br>は面積 | 借 料 |              | 契 約<br>期 間                  | 所有者又<br>は契約者<br>氏名         | 用途             |
|----------|-----|-----------|--------------------------|-----|----|------------|-----|--------------|-----------------------------|----------------------------|----------------|
|          |     |           |                          | 台帳  | 現況 |            | 単価  | 年額           |                             |                            |                |
| 1        | 工作物 | 冷暖房<br>装置 | 静岡市<br>清水区<br>青葉町<br>5－1 |     |    | 1 式        | 円   | 円<br>888,911 | R3. 7. 1<br>～<br>R16. 6. 30 | 三井住友<br>ファイナ<br>ンス&リ<br>ース | 普通<br>教室<br>空調 |
| 計        |     |           |                          |     |    | 1 式        |     | 888,911      |                             |                            |                |

□□□□□□

# 行政財産貸付・使用許可調

(令和7年1月31日現在)

| 整理<br>番号 | 区分 | 種別   | 所 在 地        | 地 目  |      | 数 量<br>又 は<br>面 積       | 貸付料又は使用料   |            | 貸付又は使用<br>許可期間     | 貸付又は使用<br>許可を受けた<br>者の氏名     | 貸 付 ・<br>使 用 許 可 的<br>目 的     |
|----------|----|------|--------------|------|------|-------------------------|------------|------------|--------------------|------------------------------|-------------------------------|
|          |    |      |              | 台帳   | 現況   |                         | 単 価        | 年 額        |                    |                              |                               |
| 1        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 本<br>1                  | 1,500      | 1,500      | 2.4.1～<br>7.3.31   | ㈱トコちゃんねる<br>静岡代表取締役社長        | 有線テレビジョン<br>施設<br>電柱1本        |
| 2        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 本<br>5                  | 円<br>1,500 | 円<br>7,500 | 2.4.1～<br>7.3.31   | 中部電力パワーグリッド㈱清水営業所配電グループ長     | 電力供給<br>電柱1本<br>支線柱1本<br>支線3条 |
| 3        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 条<br>1                  | 1,500      | 1,500      | 4.4.1～<br>9.3.31   | 西日本電信電話㈱静岡支店長                | 電気通信線路設備<br>支線1条              |
| 4        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>1.00  | -          | 免除         | 6.4.1～<br>7.3.31   | 清水区青葉町<br>自治会長               | 自治会掲示板                        |
| 5        | 建物 | 事務所建 | 静岡市清水区青葉町5-1 | RC   | RC   | m <sup>2</sup><br>1.00  | -          | 免除         | 6.4.1～<br>9.3.31   | 静岡県立清水西高等学校後援会長              | 公衆電話1台                        |
| 6        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>1.00  | -          | 免除         | 7.1.28～<br>12.3.31 | 静岡市長                         | 避難地標識板                        |
| 7        | 建物 | 事務所建 | 静岡市清水区青葉町5-1 | RC   | RC   | m <sup>2</sup><br>0.18  | -          | 免除         | 6.2.26～<br>7.3.31  | 静岡市危機管理局                     | 情報モニター保管                      |
| 8        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>1.00  | -          | 免除         | 6.4.1～<br>7.3.31   | 国土地理院<br>中部地方測量部長            | 国家基準点<br>(四等三角点)              |
| 9        | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>86.56 | -          | 免除         | 2.4.1～<br>7.3.31   | 静岡県立清水西高等学校後援会長              | 記念碑                           |
| 10       | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>6.76  | -          | 免除         | 2.4.1～<br>7.3.31   | 静岡県立清水西高等学校後援会長              | 四阿                            |
| 11       | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup>          | -          | 免除         | 2.4.1～<br>7.3.31   | 静岡県立清水西高等学校PTA会長             | PTA事務員執務室・駐車場                 |
|          | 建物 | 事務所建 |              | RC   | RC   | 30.60                   |            |            |                    |                              |                               |
| 12       | 建物 | 事務所建 | 静岡市清水区青葉町5-1 | RC   | RC   | m <sup>2</sup><br>2.00  | -          | 130,049    | 4.4.1～<br>7.3.31   | 中央静岡ヤクルト販売㈱代表取締役社長           | 自動販売機                         |
| 13       | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | m <sup>2</sup>          | -          | 886,666    | 4.4.1～<br>7.3.31   | サントリービバレッジソリューション株式会社代表取締役社長 | 自動販売機                         |
|          | 建物 | 事務所建 |              | RC   | RC   | 4.00                    |            |            |                    |                              |                               |
| 14       | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 土地   | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>8.14  | -          | 免除         | 6.4.20～<br>6.6.14  | 静岡市清水区選挙管理委員会委員長             | 選挙用ポスター<br>掲示場                |
| 15       | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区青葉町5-1 | 土地   | 学校敷地 | m <sup>2</sup><br>4.55  | -          | 免除         | 6.10.7～<br>6.11.15 | 静岡市清水区選挙管理委員会委員長             | 選挙用ポスター<br>掲示場                |
| 合計       |    |      |              |      |      |                         |            | 1,027,215  |                    |                              |                               |

□□□□□□

## 主 要 備 品 調

(令和7年1月31日現在)

| 整理<br>番号 | 区 分   |                     | 品名・規格                  | 利用状況                      | 購入<br>年月         | 購入金額      |
|----------|-------|---------------------|------------------------|---------------------------|------------------|-----------|
|          | 大・中   | 小                   |                        |                           |                  |           |
| 1        | 02-01 | パーソナルコンピュータ<br>(一式) | パーソナルコンピュータ(一式)        | 毎日<br>(年間約200日)<br>授業用    | 平成<br>28年<br>3月  | 4,894,998 |
| 2        | 03-03 | プロジェクター             | プロジェクター                | 毎日<br>(年間約200日)<br>授業用    | 令和<br>3年<br>3月   | 4,207,500 |
| 3        | 02-01 | パーソナルコンピュータ<br>(一式) | パーソナルコンピュータ(一式)        | 週2～3日<br>(年間約30日)<br>授業用  | 令和<br>3年<br>3月   | 1,904,109 |
| 4        | 10-07 | 鍵盤楽器                | グランドピアノ                | 毎日<br>(年間約200日)<br>音楽授業用  | 平成<br>12年<br>3月  | 1,559,250 |
| 5        | 10-07 | 鍵盤楽器                | ピアノ                    | 週2～3日<br>(年間約120日)<br>行事用 | 昭和<br>41年<br>11月 | 1,195,000 |
| 6        | 10-12 | トレーニング用器具           | トレーニング用具               | 毎日<br>(年間約200日)<br>体育授業用  | 平成<br>1年<br>12月  | 1,107,250 |
| 7        | 01-04 | 戸棚                  | 大型戸棚<br>ヤガミGSX-12S型    | 毎日<br>(年間約200日)<br>生物授業用  | 平成<br>12年<br>3月  | 1,029,000 |
| 8        | 10-07 | 鍵盤楽器                | 鍵盤楽器<br>グランドピアノ        | 毎日<br>(年間約200日)<br>音楽授業用  | 昭和<br>63年<br>12月 | 998,000   |
| 9        | 10-12 | トレーニング用器具           | トレーニング用具               | 毎日<br>(年間約200日)<br>体育授業用  | 平成<br>1年<br>12月  | 952,750   |
| 10       | 01-04 | たな                  | たな<br>オープン型平行移動書架      | 毎日<br>(年間約200日)<br>看護授業用  | 平成<br>5年<br>1月   | 921,850   |
| 11       | 01-03 | 長椅子                 | 長椅子<br>ロビーチェア          | 毎日<br>(年間約200日)<br>生徒用    | 平成<br>5年<br>3月   | 630,468   |
| 12       | 10-05 | その他の生物物理化学用<br>器具   | その他の生物物理化学用器具          | 毎日<br>(365日)<br>薬品管理用     | 令和<br>3年<br>2月   | 613,800   |
| 13       | 02-02 | 放送装置                | 放送装置                   | 毎日<br>(年間約200日)<br>校内放送用  | 平成<br>24年<br>2月  | 581,700   |
| 14       | 10-06 | 教育調理器具              | 教育調理器具<br>調理台          | 毎日<br>(年間約200日)<br>調理授業用  | 平成<br>4年<br>2月   | 571,210   |
| 15       | 04-03 | 模型                  | 模型<br>トルソ人体モデル         | 毎日<br>(年間約200日)<br>看護授業用  | 平成<br>2年<br>10月  | 556,000   |
| 16       | 02-02 | その他の情報伝達機器          | 電子黒板付TV<br>50インチプラズマ   | 毎日<br>(年間約200日)<br>授業用    | 平成<br>23年<br>2月  | 504,000   |
| 17       | 02-01 | その他の情報処理機械          | 平成28年度校内LANサーバー<br>等一式 | 毎日<br>(年間約200日)<br>管理用    | 平成<br>29年<br>3月  | 475,956   |
| 18       | 01-03 | 長椅子                 | 長椅子<br>長椅子             | 毎日<br>(365日)<br>校長室用      | 平成<br>10年<br>8月  | 474,315   |
| 19       | 02-03 | 音響再生機器              | 音響再生装置<br>ステレオ装置組立一式   | 毎日<br>(年間約200日)<br>音楽授業用  | 平成<br>11年<br>8月  | 472,500   |
| 20       | 02-01 | 複合機                 | 複合機<br>LP-M8040A       | 週2～3日<br>(年間約30日)<br>授業用  | 平成<br>28年<br>3月  | 466,560   |

□□□□□

## 職 員 調

(令和7年4月1日現在)

| 整理<br>番号 | 職 名 | 氏 名    | 事 務 分 担 | 住 所 | 勤務年数  | 摘 要 |
|----------|-----|--------|---------|-----|-------|-----|
| 1        | 校長  | 山野 良成  | 総括      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 2        | 副校長 | 小原 勝則  | 総括      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 3        | 教頭  | 坂口 卓也  | 理科      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 4        | 教諭  | 松永 康利  | 国語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 5        | 教諭  | 小山田 進  | 情報      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 6        | 教諭  | 前田 裕美  | 地歴公民    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 7        | 教諭  | 田中 丈幸  | 地歴公民    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 8        | 教諭  | 金澤 知治  | 数学      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 9        | 教諭  | 望月 純代  | 英語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 10       | 教諭  | 野村 保   | 国語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 11       | 教諭  | 鈴木 典子  | 英語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 12       | 教諭  | 風間 千恵子 | 看護      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 13       | 教諭  | 井芹 将和  | 保健体育    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 14       | 教諭  | 滝浪 亜由美 | 家庭      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 15       | 教諭  | 友野 真奈美 | 英語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 16       | 教諭  | 藤井 陽子  | 国語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 17       | 教諭  | 谷戸 博稔  | 英語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 18       | 教諭  | 宮原 啓介  | 地歴公民    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 19       | 教諭  | 田子 摩耶子 | 理科      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 20       | 教諭  | 鶴 和佳子  | 英語      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 21       | 教諭  | 木村 和佳名 | 地歴公民    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 22       | 教諭  | 望月 拓也  | 保健体育    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 23       | 教諭  | 本谷 裕太  | 数学      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 24       | 教諭  | 森井 裕介  | 理科      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 25       | 教諭  | 長谷川 陽大 | 地歴公民    | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 26       | 教諭  | 榊原 啓   | 体育      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 27       | 教諭  | 氏原 宏   | 数学      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 28       | 教諭  | 長崎 拓冬  | 理科      | □□□ | □年 □月 | □□□ |
| 29       | 教諭  | 林 優吾   | 保健体育    | □□□ | □年 □月 | □□□ |

| 整理<br>番号 | 職 名   | 氏 名    | 事 務 分 担 | 住 所 | 勤務年数    | 摘 要 |
|----------|-------|--------|---------|-----|---------|-----|
| 30       | 教諭    | 鈴木 万純  | 国語      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 31       | 教諭    | 江神由伽吏  | 音楽      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 32       | 教諭    | 鈴木静流   | 国語      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 33       | 教諭    | 木部 広翔  | 数学      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 34       | 養護教諭  | 藤田 鈴子  | 養護      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 35       | 実習助手  | 原 万由子  | 理科      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 36       | 事務長   | 稲垣 良美  | 事務総括    | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 37       | 主査    | 嶋村 登茂子 | 庶務・給与   | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 38       | 主査    | 副島 奈美  | 会計      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 39       | 主査    | 柴田 未紗子 | 管財      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 40       | 主任技能員 | 山本 讓   | 用務      | □□□ | □年 □月   | □□□ |
| 平均年数     |       |        |         |     | 2年 10 月 |     |

□□□□□

## 職 員 調

(令和7年4月1日現在)

| 整理<br>番号 | 職 名      | 氏 名                | 事 務 分 担 | 住 所 | 勤務年数  | 摘 要     |
|----------|----------|--------------------|---------|-----|-------|---------|
| 1        | 会計年度任用職員 | Michaela Kokavcova | 外国語     | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 2        | 会計年度任用職員 | 白江 久美子             | 国語      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 3        | 会計年度任用職員 | 伊保内 信一             | 数学      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 4        | 会計年度任用職員 | 寺田 仁               | 理科      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 5        | 会計年度任用職員 | 鈴木 美優              | 保健体育    | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 6        | 会計年度任用職員 | 今井 宏               | 美術      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 7        | 会計年度任用職員 | 大平 恵公              | 書道      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 8        | 会計年度任用職員 | 飯田 美子              | 看護      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 9        | 会計年度任用職員 | 松田 勲               | 用務      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 10       | 会計年度任用職員 | 大瀧 伊津子             | 用務      | □□□ | □年 □月 | □□□□□□□ |
| 11       | 健康管理医    | 望月 篤               |         | □□□ | □年 □月 |         |
| 12       | 学校医      | 渡邊 浩一              | 内科      | □□□ | □年 □月 |         |
| 13       | 学校医      | 水野 和也              | 眼科      | □□□ | □年 □月 |         |
| 14       | 学校医      | 佐倉 伸洋              | 耳鼻科     | □□□ | □年 □月 |         |
| 15       | 学校歯科医    | 望月 亮               | 歯科      | □□□ | □年 □月 |         |
| 16       | 学校薬剤師    | 三井 有夏              | 薬剤師     | □□□ | □年 □月 |         |

□□□□□□

# 職 員 の 年 齢 調

( 令和7年4月1日 現在 )

| 年 齢           | 人 員 | 摘 要        |
|---------------|-----|------------|
| 20 歳未満        | 0 人 |            |
| 20 歳以上 30 歳未満 | 5   |            |
| 30 歳以上 40 歳未満 | 7   |            |
| 40 歳以上 50 歳未満 | 8   |            |
| 50 歳以上 56 歳未満 | 9   |            |
| 56 歳以上 61 歳未満 | 6   |            |
| 61 歳以上        | 5   | 再任用職員5人    |
| 計             | 40  | 平均年齢 46.7歳 |

□□□□□□

## 健康管理

### 1 令和6年度受診状況

| 区 分     | 内 容       |
|---------|-----------|
| 受 診 状 況 | 受診者数 42人  |
|         | 職 員 数 42人 |
| 受 診 率   | 100%      |
| 県平均受診率  | 100%      |

### 2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

| 健 康 管 理 区 分 |                                                                |         | 人 数       |
|-------------|----------------------------------------------------------------|---------|-----------|
| A           | 休養のため必要な期間、勤務を休止させる。                                           |         | 0 人       |
| B 1         | 勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。 | 要 治 療   | 0 人       |
| B 2         |                                                                | 要経過観察   | 0 人       |
| C 1         | 勤務をほぼ平常に行っていが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。  | 要 治 療   | 0 人       |
| C 2         |                                                                | 要経過観察   | 0 人       |
| D 1         | 平常の勤務でよい。                                                      | 要 治 療   | 15 (15) 人 |
| D 2         |                                                                | 要経過観察   | 9 (9) 人   |
| D 3         |                                                                | 医 療 不 要 | 14 (14) 人 |
| 区 分 者 計     |                                                                |         | 38 (38) 人 |
| 未区分者数       |                                                                |         | 2 人       |
| 合 計         |                                                                |         | 40 (38) 人 |

(1) 管理区分A～C 2  
該当者に対する措置状況  
該当なし

(2) 未区分の理由  
ア□□□□ □人  
イ□□□□ □人  
ウ□□□□ □人  
エ□□□□ □人  
( )